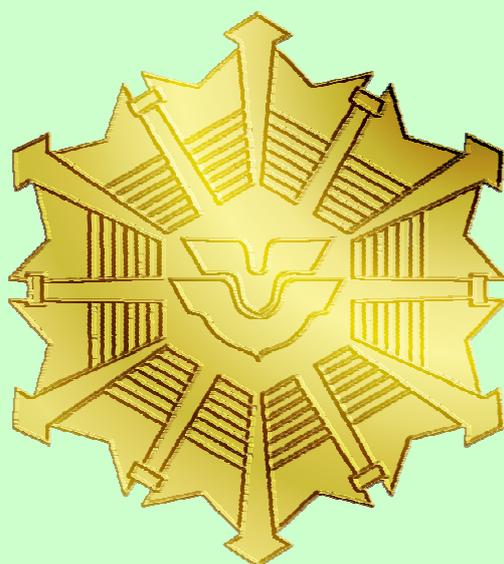


消 防 年 報

令 和 4 年



(広島県) 東広島市消防局

■注記

- 1 各資料について、記載がない場合は令和4年4月1日現在を基準としている。
- 2 平成16年以前の数値については、旧賀茂広域行政組合消防本部のものを参考とした。

は し が き

この消防年報は、東広島市消防局の消防現勢及び令和3年中の消防業務に関する諸般の事項を収録し、将来の参考に資するとともに、広く一般に紹介するために編集したものです。

この年報が消防関係者はもとより、広く関係各位に利用され、消防行政の推進のための参考資料となれば幸いです。

令和4年5月

東広島市消防局

目次

一目統計 1

総務 3

1	管内の概況	5
2	消防局管内図	7
3	消防局・署の位置と管轄区域	7
4	庁舎の写真	8
5	令和4年度予算	9
6	地区別面積・世帯数・人口	9
7	消防庁舎の現状	9
8	消防局の沿革	10
9	消防局機構図	16
10	歴代消防（局）長	17
11	職員の配置	19
12	職員の年齢構成	20
13	消防吏員の学校関係入校状況	21
14	消防吏員の資格免許取得状況	21

警防 23

1	令和3年における火災発生状況	25
2	火災概況（過去5年間）	26
3	火災件数の推移（過去5年間）	28
4	火災による死傷者数の推移（過去5年間）	28
5	地区別・原因別火災発生状況（過去5年間）	29
6	火災概況（月別）	30
7	救急ヘリコプター要請状況及び搬送状況	31
8	救急概況（過去5年間）	32
9	救急概況（月別）	34
10	時間別救急出動件数	36
11	年齢・事故種別搬送状況	36
12	曜日別救急出動件数	37
13	救急出動件数の推移（過去5年間）	37
14	事故種別医療機関別搬送状況	38
15	熱中症による搬送状況（過去5年間）	39
16	応急手当講習実施状況（過去5年間）	40
17	AED認定状況（東広島市AED提供協力施設公表制度）	41
18	救助概況（過去5年間）	42

19	消防水利の状況	44
20	消防車両の装備	45
21	令和3年度に整備した車両	48

指令 49

1	指令業務	51
2	無線設置状況	52
3	災害別覚知状況	53
4	市町別覚知状況	54
5	月別気象状況	54
6	気象状況推移（過去5年間）	55
7	外国語電話通訳及びメール・FAX・Net119利用状況（過去5年間）	55
8	高機能消防指令センターの概要（令和2年更新）	56

予防 57

1	各種届出事務処理状況表	59
2	防火対象物状況表	60
3	用途別中高層建築物状況	62
4	危険物事務処理状況	64
5	危険物製造所等施設現況	65
6	高圧ガス保安法に係る施設現況	66
7	高圧ガス・火薬類事務処理状況	66

消防団 67

1	消防団の組織図	69
2	歴代消防団長	70
3	消防団員の所属別団員数	71
4	消防団員の年齢構成	71
5	消防団の出動状況	72
6	消防団施設等の状況	72
7	令和3年度に整備した車両	73

一目統計

(注) ☆R4.4.1現在 ◇R3年中

☆構成市町(市町長)
東広島市 (市長 高垣廣徳)
竹原市 (市長 今榮敏彦)
大崎上島町 (町長 高田幸典)

☆管内面積

796.5km ² 約2.8km ² /職員一人当たり

☆管内人口

219,269人 約759人/職員一人当たり

☆管内世帯数

103,940世帯 約360世帯/職員一人当たり

☆消 防 費

令和4年度当初 4,150,988 (千円) 約19千円/人口一人当たり

☆消防局構成

消防局 1局 4課 消防署 3署 分署 6分署

☆職 員 数

定数 291人 実数 289人 (定数外職員 10人)

☆消防団員数 (東広島市)

定数 1,637人 実数 1,389人 (うち女性72人、学生46人)

☆消 防 車

30 台 ポンプ車、救助工作車 はしご車、化学水槽車

☆救 急 車

20 台 救急自動車

☆その他の車両

21 台 指揮車、査察車 事務連絡車等

☆消防水利

消火栓 5,837基 防火水槽 1,230基

◇火災件数

108 件 概ね3日に1件発生

◇救急出動件数

9,480 件 概ね1時間に1件発生

◇救助出動件数

188 件 概ね2日に1件発生

◇災害受信件数

10,500 件 概ね1日に29件受信

◇応急手当講習実施状況

講習 230回 受講者数 5,820人 人口約38人に1人受講

☆AED提供協力施設

502 施設

☆防火対象物数

9,798 棟

☆危険物施設数

871 棟

※防火対象物とは、防火の対象となる物で火災の予防行政の根幹をなす建築物等をいう。(学校、百貨店等)

総務

1 本部 3 署 6 分署

消防職員（定数）	291人
（実数）	289人
管轄人口	219,269人
消防予算	4,150,988千円

一 厳正な規律

一 旺盛な使命感

一 信頼と和

訓

総務 1 管内の概況

(1) 位置・面積

ア 東広島市

広島県のほぼ中央に位置し、東西29.42km、南北39.99km、その面積は635.16km²で、広島県の約7.5%を占めている。

また、市の中心部と県内の主要都市とは、直線距離で概ね60km以内の距離にあり、県内各方面からのアクセスが良好な立地条件にある。

イ 竹原市

広島県沿岸部のほぼ中央に位置し、東西21.2km、南北14.7km、その面積は118.23km²である。

ウ 豊田郡大崎上島町

瀬戸内海の中央、芸予諸島に浮かぶ大崎上島にあり、南は愛媛県大三島、岡村島に海上1kmで面し、北は竹原市、安芸津町に海上10kmで面し、その面積は43.11km²である。

(2) 地 勢

ア 東広島市

周囲を標高500m～900mの低い山々に囲まれた標高200m～400mの盆地状の地形が大部分を占め、南西部を中心に比較的平坦地に恵まれている。

また、南東部は、瀬戸内海に面しており、沿岸部に小規模な平坦地が広がるほか、大芝島等の島しょ部がある。

イ 竹原市

市内南北を2級河川「賀茂川」が流れ、周囲は朝日山を中心に三方を山に囲まれている。河川上流から中流にかけて田畑が広がり、下流にはぶどう畑が広がっている。

ウ 豊田郡大崎上島町

島のほぼ中央に瀬戸内海国立公園に指定されている主峰「神峰山」（標高452.6m）があり、その稜線は東西に縦断している。山頂からは、四国連峰の最高峰・石鎚山や中国地方の山々、瀬戸内海の島々の多島美が一望でき、瀬戸内海国立公園特別地域に指定されている二子島、白い砂浜が1km続く大串外浜海岸等多くの自然に恵まれている。

(3) 気 象

ア 東広島市

標高が北に高く、南に低い地形のため、冬期の気温、降雪量に差はみられるが、全体的に比較的温かな気候で、市の中心地(西条町)の平均気温は14.8度、年間降水量は1,448mm程度である。

また、瀬戸内海に面する地域(安芸津町)は、四季を通じて寒暖の差が少なく、積雪も希にみる程度で、市の中で最も温暖な気候である。

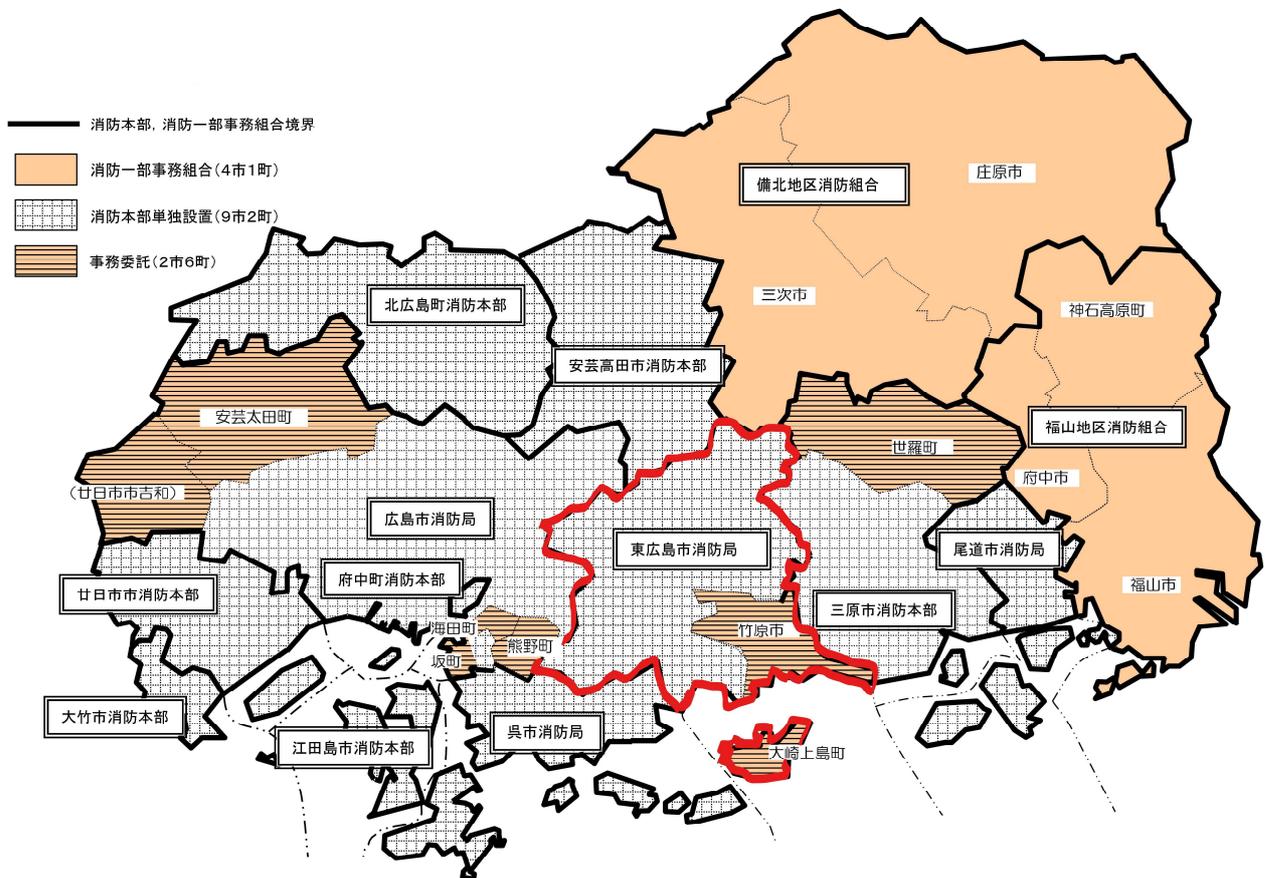
イ 竹原市

北の山間地から南の沿岸部に東西に広がっているため、全体的に比較的温かな気候で、市の平均気温は15.4度、年間降水量は1,212mm程度である。

ウ 豊田郡大崎上島町

中国・四国の両山地に囲まれているため、夏・冬の季節風の影響を受けにくく、梅雨・台風時期を除き、夏の降雨量、冬の降雪量ともに少なく、年間を通じて比較的過ごしやすい瀬戸内海式気候である。年平均気温15.9度、年間降水量は888mm程度である。

(4) 位 置 図 (消防現況図参照)



総務2 消防局管内図



総務3 消防局・署の位置と管轄区域

名称		所在地	主な管轄区域
東広島市消防局		東広島市西条町助実1173番地1	
東広島消防署	本署	東広島市西条町助実1173番地1	東広島市西条町
	西分署	東広島市八本松西五丁目1番6号	東広島市八本松町・志和町
	南分署	東広島市黒瀬町大多田1496番地5	東広島市黒瀬町
	北分署	東広島市豊栄町乃美1118番地3	東広島市福富町・豊栄町
	東分署	東広島市河内町入野2076番地1	東広島市高屋町・河内町
	安芸津分署	東広島市安芸津町三津4711番地1	東広島市安芸津町
竹原消防署	本署	竹原市中央四丁目13番1号	竹原市（忠海町を除く）
	忠海分署	竹原市忠海中町二丁目25番1号	竹原市忠海町
大崎上島消防署		豊田郡大崎上島町東野4154番地1	豊田郡大崎上島町

総務4 庁舎の写真



東広島市消防局
東広島消防署 本署



東広島消防署 安芸津分署



東広島消防署 西分署



竹原消防署 本署



東広島消防署 南分署



竹原消防署 忠海分署



東広島消防署 北分署



大崎上島消防署



東広島消防署 東分署

総務5 令和4年度予算

区 分		令和4年度当初予算額
一般会計 (A)	(千円)	95,180,000
消防費 (B)	(千円)	4,150,988
常備消防費	(千円)	2,571,137
非常備消防費	(千円)	195,319
消防施設費	(千円)	1,064,485
防 災 費	(千円)	320,047
比率 (B) / (A)	(%)	4.4

総務6 地区別面積・世帯数・人口

令和4年3月31日現在

区 分	面 積 (k m ²)	世帯数 (世帯)	人 口 (人)		
			男性	女性	計
東広島市	635.16	87,795	94,555	93,832	188,387
竹原市	118.23	12,078	11,412	12,489	23,901
豊田郡大崎上島町	43.11	4,067	3,439	3,542	6,981
合計	796.5	103,940	109,406	109,863	219,269

総務7 消防庁舎の現状

名 称		構 造	敷地面積 (m ²)	建築面積 (m ²)	延床面積 (m ²)	建築年月日
消防局 庁 舎	庁舎棟	RC 造 SRC造 3F S 造	18,193.89	2,487.83	5,902.76	H23.12.16
	主訓練塔	RC造 5F		60.30	239.75	
	副訓練塔	RC造 2F		135.79	221.90	
東広島 消防署	本 署	消防局庁舎の1F及び2Fを使用				
	西分署	S 造 2F	1,780.30	487.34	621.78	H12. 3.28
	南分署	S 造 2F	2,322.00	415.46	550.57	H13. 3.29
	北分署	S 造 2F	2,340.74	321.73	420.74	H10. 4.27
	東分署	S 造 2F	2,296.86	345.73	429.80	H11. 3.26
	安芸津分署	S 造 2F	1,990.29	496.08	648.92	H28. 2.25
竹 原 消防署	本 署	RC造 2F	3,238.67	1,001.20	1,642.50	S63. 4.30
	忠海分署	RC造 3F	忠海支所1F部分の121.10m ² を使用			S58. 3. 1
大崎上島消防署		RC造 2F S 造 1F	4,113.62	696.87	996.37	H19. 3.20

総務8 消防局の沿革

昭和37年	4月1日	西条町消防本部及び消防署設置（職員17人） 消防ポンプ車1台、小型動力ポンプ付積載車1台、指揮車1台装備で発足
昭和41年	4月1日	救急業務開始
昭和42年	5月12日	政令指定
昭和44年	3月	西条町、八本松町、高屋町の議会において組合設立議決
	5月1日	西条、八本松、高屋の3町で「西条地区消防組合」設立（職員51人） 水槽付ポンプ車、小型動力ポンプ付積載車、救急車、指揮車装備
	12月9日	指揮車購入 旧指揮車は広報車に転用
昭和45年	3月23日	消防ポンプ車購入
	4月1日	本部に課（総務課、予防課）を設置
	8月1日	八本松分署開設（職員10人） 消防ポンプ車1台で業務開始
	12月14日	日本損害保険協会から消防ポンプ車寄贈
昭和46年	1月11日	生命保険協会から救急車寄贈
	1月20日	水槽付消防ポンプ車購入
	8月1日	志和町及び福富町が組合に加入し5町で組合構成（職員73人）
	12月28日	八本松分署新築事業完成 112m ² （職員11人）
昭和47年	1月10日	小型動力ポンプ付積載車購入
	3月31日	高屋分署新築事業完成 98m ²
	4月1日	高屋分署開設（職員7人） 水槽付消防ポンプ車、小型動力ポンプ付積載車装備
	9月1日	豊栄町が組合に加入し6町で組合構成（職員85人）
	9月22日	小型動力ポンプ付積載車2台購入
	9月30日	志和分隊新築事業完成 98m ²
	10月1日	志和分隊開設（職員7人） 小型動力ポンプ付積載車1台装備
	10月17日	福富分隊新築事業完成 86.5m ²
	10月18日	福富分隊開設（職員7人） 小型動力ポンプ付積載車1台装備
昭和48年	3月20日	豊栄分隊新築事業完成 98m ²
	3月27日	小型動力ポンプ付積載車購入
	3月31日	豊栄分隊開設（職員7人） 小型動力ポンプ付積載車1台装備
	4月12日	豊中市国貞氏から救急車寄贈 志和分隊配備
昭和49年	4月20日	西条町、八本松町、志和町及び高屋町が合併し、東広島市が誕生 1市2町で組合構成 職員5人増員（職員90人）
	5月8日	人員輸送車（マツダクラフト・乗車定員10人）購入
昭和50年	2月3日	日本損害保険協会から救急車（3B型）1台寄贈（本署）
	2月26日	旧救急車豊栄分隊に配備
	10月1日	本部に警防課設置
	12月15日	はしご付消防ポンプ自動車（24m級）1台購入（本署）
昭和51年	6月1日	職員5人増員（職員95人）
	12月27日	消防ポンプ車2台購入（豊栄出張所、高屋出張所）
昭和52年	4月1日	職員5人増員（職員100人）

	11月10日	消防ポンプ車1台購入（志和出張所）
	11月18日	広報車を更新
昭和53年	1月25日	日本損害保険協会から消防ポンプ車1台寄贈（本署）
	3月1日	救急車（2B型）1台購入（八本松出張所）
	6月1日	職員3人増員（職員103人）
	10月20日	消防庁舎着工
昭和54年	3月25日	消防庁舎完成
	4月1日	職員7人増員（消防吏員110人、その他の職員2人）
	12月10日	気象観測器設置
	12月20日	救急指令台設置
昭和55年	4月1日	職員5人増員（消防吏員115人、その他の職員2人）
	6月30日	救急車、人員輸送車各1台購入（本署）
昭和56年	1月1日	4月1日からの広域化に備え職員10人増員 （消防吏員125人、その他の職員2人）
	3月4日	消防庁長官表彰竿頭授を受賞
	3月31日	水槽付消防ポンプ車購入（本署）
	4月1日	黒瀬町、大和町及び河内町が組合に加入し1市5町で組合構成 消防ポンプ車3台、救急車3台、黒瀬町、大和町、河内町から移管 職員17人増員（消防吏員142人、その他の職員2人）
	9月20日	黒瀬出張所、大和出張所、河内出張所新築事業完成 120.65㎡
	10月1日	黒瀬出張所、大和出張所、河内出張所開設（職員各9人） それぞれ消防ポンプ車1台、救急車1台装備
	12月28日	指令車を更新
昭和57年	2月1日	人員輸送車1台、査察兼連絡車1台購入（本署）
	2月20日	日本自動車工業会から救急車（2B型）1台寄贈（豊栄出張所）
昭和58年	2月28日	救急車（2B型）1台購入（本署）
	3月31日	消防ポンプ車1台購入（八本松出張所）
	12月24日	広島県同栄社共済農業協同組合連合会から救急車（2B型）1台寄贈（本署）
昭和59年	1月25日	救助工作車1台購入（本署）
	2月24日	消防ポンプ車1台購入（福富出張所）
	4月1日	職員2人増員（消防吏員144人、その他の職員2人）
	11月15日	財団法人日本防火協会から防火広報車1台寄贈（本部）
昭和60年	3月6日	消防庁長官表彰 表彰旗を受賞
昭和61年	3月24日	消防ポンプ車1台購入（本署）
	8月1日	財団法人日本消防協会から救急車（2B型）1台寄贈（八本松出張所）
	1月20日	化学消防ポンプ車1台購入（本署）
昭和63年	7月26日	日本損害保険協会から水槽付ポンプ車1台寄贈（八本松出張所）
	9月16日	本部連絡車1台購入
	11月15日	消防ポンプ車1台購入（豊栄出張所）
平成元年	1月21日	日本損害保険協会から救急車（2B型）1台寄贈（黒瀬出張所）
	7月7日	資材運搬車1台購入（本署）

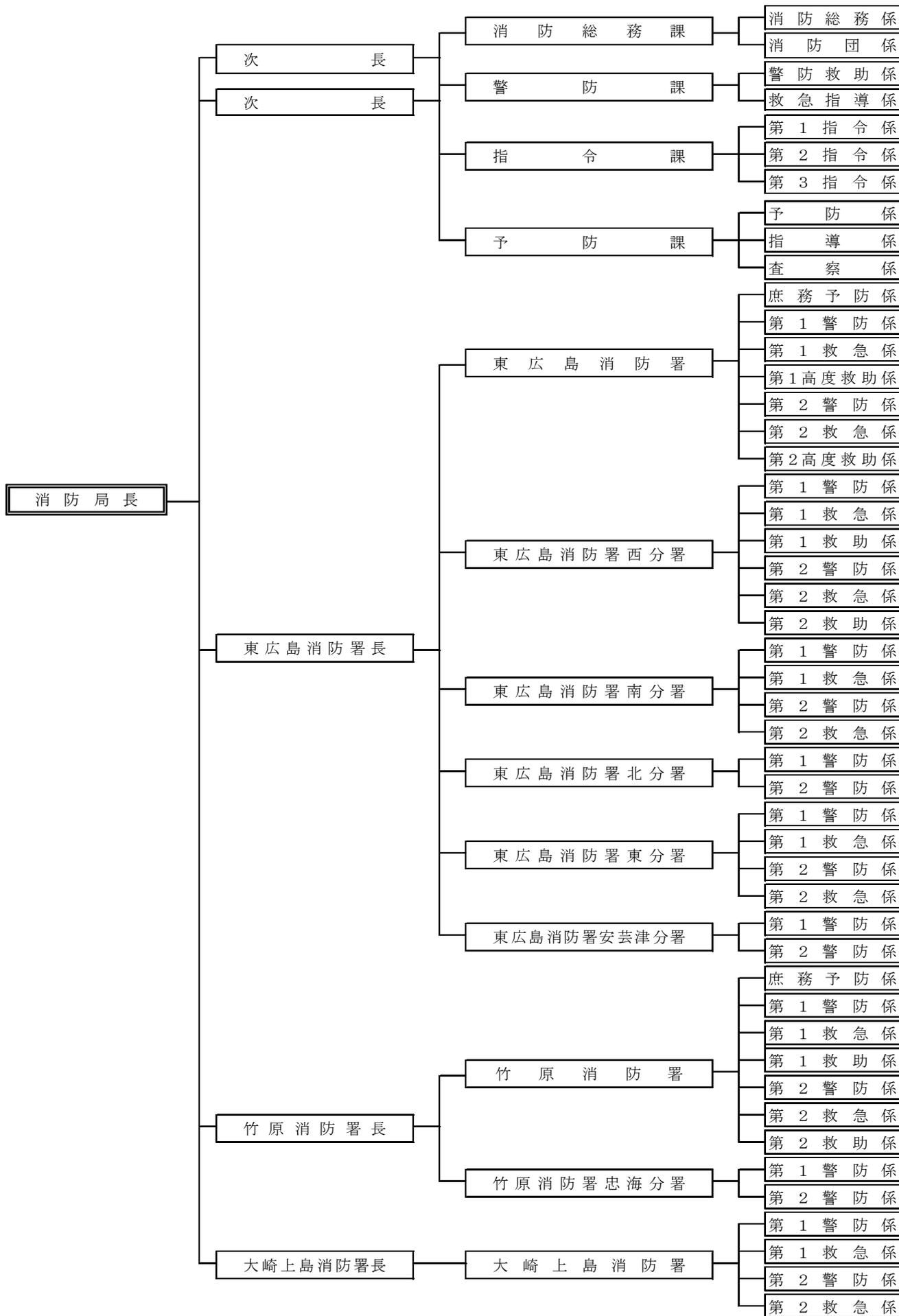
	12月5日	西条地区危険物安全協会から防火査察車1台寄贈(本部)
	12月27日	消防ポンプ車1台購入(志和出張所)
平成2年	4月1日	職員3人増員(消防吏員147人、その他の職員2人)
	4月18日	東広島ウエストライオンズクラブから救急車(2B型)1台寄贈(本署) 新明和工業(株)から救急車用防振ストレッチャー1台寄贈(本署救急車搭載)
	9月28日	広島県同栄社共済連から救急車(2B型)1台寄贈(河内出張所)
平成3年	1月28日	救急振興基金から救急車(2B型)1台寄贈(大和出張所)
	2月1日	ひとり暮らし老人等緊急通報システムセンター開設 運用開始
	3月31日	「西条地区消防組合」解散
	4月1日	「賀茂広域行政組合」に「西条地区消防組合」の事務を承継 本部に総務課、消防課を設置(消防職員147人、管理者の事務部局の職員27人)
	7月29日	賀茂広域行政組合長期消防基本計画策定チーム発足
	9月30日	火災原因調査車1台購入(本部)
平成4年	2月27日	消防ポンプ車1台購入(黒瀬出張所)
	2月28日	救急車(2B型)1台購入(豊栄出張所)
	4月1日	職員21人増員(消防職員168人、管理者の事務部局の職員27人)
	5月21日	長期消防基本計画・消防整備計画策定完了 長期消防基本計画策定チーム解散
	10月19日	予防査察車1台購入(本部)
平成5年	3月3日	消防ポンプ車2台購入(高屋出張所、河内出張所)
	3月10日	日本自動車工業会から救急車(2B型)1台寄贈(本署)
	12月17日	水槽付消防ポンプ車購入(本署)
平成6年	3月11日	消防ポンプ車1台購入
	3月16日	救急車(2B型)1台購入(本署)
	4月1日	職員6人増員(消防職員174人、管理者の事務部局の職員27人)
	6月1日	救急車(2B型)1台購入(高屋出張所)
平成7年	3月27日	本庁舎増築事業完成
	4月1日	本部に情報通信指令室を設け2課1室
	12月6日	指揮車1台購入(本署) 庁舎(車庫)増築完成
平成8年	2月22日	高規格救急車1台購入(本署)
	2月28日	水槽付消防ポンプ車1台購入(本署)
	3月1日	消防ポンプ車1台購入(福富出張所)
	6月1日	本部に予防課を設け3課1室
平成9年	3月1日	通信指令システム(指令装置)完成
	3月11日	はしご付消防ポンプ自動車(35m級)1台購入(本署)
	4月1日	職員2人増員(消防職員176人、管理者の事務部局の職員27人)
平成10年	1月27日	板鍋山無線中継基地局完成
	1月30日	高規格救急車1台購入(黒瀬出張所)
	2月27日	水槽付消防ポンプ車1台購入(豊栄・福富出張所)
	4月1日	「西条地区消防署」を「賀茂広域消防署」に名称変更
	4月23日	事務連絡車1台購入(豊栄・福富出張所)
	4月27日	豊栄・福富出張所新築事業完成

平成11年	5月1日	豊栄出張所及び福富出張所を統合し、豊栄・福富出張所開設（職員19人） 水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車、救急車（2B型）、事務連絡車各1台装備
	2月8日	龍王山無線中継基地局完成
	2月26日	水槽付消防ポンプ車1台購入（河内・高屋出張所）
	3月19日	事務連絡車1台購入（河内・高屋出張所）
	3月26日	河内・高屋出張所新築事業完成
平成12年	4月1日	河内出張所及び高屋出張所を統合し、河内・高屋出張所開設（職員19人） 水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車、救急車（2B型）、事務連絡車各1台装備 消防通信指令システム整備完了、運用開始
	2月24日	水槽付消防ポンプ車1台購入（中央消防署西分署）
	3月24日	指揮車1台購入（東部消防署本署） 財団法人日本損害保険協会から高規格救急車1台寄贈（東部消防署北分署）
	3月28日	中央消防署西分署落成式（八本松・志和両出張所の統合）
	4月1日	消防本部3課1室体制から4課（総務課、企画財政課、警防課、予防課）体制へ 消防署1署5出張所体制から2署（中央消防署・東部消防署）4分署（中央消防署、西分署、中央消防署南分署、東部消防署北分署、東部消防署東分署）体制へ 中央消防署西分署開設（職員21人） 水槽付消防ポンプ車1台、消防ポンプ車1台、救急車（2B型）2台、事務連絡車1台装備 職員6人増員（消防職員182人、管理者の事務部局の職員27人）
平成13年	3月22日	水槽付消防ポンプ車、救急車（2B型）、事務連絡車各1台購入（中央消防署南分署）
	3月29日	中央消防署南分署落成式（南分署移転）
	4月1日	中央消防署南分署開設（職員21人） 水槽付消防ポンプ車、消防ポンプ車、高規格救急車、救急車（2B型）、事務連絡車各1台装備
平成14年	3月6日	高規格救急車1台購入（東部消防署本署）
	3月18日	救助工作車1台購入（中央消防署本署）
	4月1日	本部に情報通信指令室を設け、4課1室
	6月27日	査察車1台購入（中央消防署本署）
	7月24日	資機材搬送車1台購入（中央消防署本署）
	9月5日	伯和グループから救急車1台寄贈（中央消防署本署） 救急車1台購入（東部消防署東分署）
	平成15年	2月27日
3月10日		高規格救急車1台購入（中央消防署西分署）
6月30日		高規格救急車1台購入（中央消防署本署）
平成16年	3月4日	救助資機材積載ポンプ車1台購入（東部消防署本署）
	3月12日	高規格救急車1台購入（東部消防署東分署）
平成17年	2月6日	「賀茂広域行政組合」解散
	2月7日	「賀茂広域行政組合」で実施していた消防業務は「東広島市」に承継され、消防局3課（消防総務課、警防課、予防課）、消防署1署4分署（本署、西分署、南分署、北分署、東分署）体制へ職員8人増員（消防職員190人）
	3月7日	はしご付消防ポンプ自動車（24m級）1台購入（東広島市消防署西分署）
	3月9日	消防ポンプ車1台購入（東広島市消防署西分署）

	5月30日	調査車1台購入(警防課)
平成18年	2月23日	消防ポンプ車1台購入(東広島市消防署本署)
	4月1日	消防局3課体制から4課(消防総務課、警防課、指令課、予防課)体制へ
平成19年	3月1日	消防ポンプ車1台購入(東広島市消防署本署)
	3月12日	高規格救急車1台購入(東広島市消防署南分署)
	10月23日	水槽付消防ポンプ車1台購入(東広島市消防署本署)
	12月13日	高規格救急車1台購入(東広島市消防署本署)
平成20年	1月31日	消防ポンプ車1台購入(東広島市消防署北分署)
	3月21日	高規格救急車1台購入(東広島市消防署北分署)
	8月1日	高機能消防指令センター整備完了 運用開始 発信地表示システムの導入等
	12月17日	消防ポンプ車1台購入(東広島市消防署南分署) 指揮車1台購入(竹原消防署)
平成21年	2月18日	高規格救急車1台購入(東広島市消防署東分署)
	3月5日	高規格救急車1台購入(東広島市消防署北分署)
	3月11日	水槽付消防ポンプ車1台購入(安芸津消防署)
	4月1日	竹原市及び豊田郡大崎上島町の消防事務を受託、消防局4課(消防総務課、警防課、指令課、予防課)3署(東広島消防署、竹原消防署、大崎上島消防署)6分署(西分署、南分署、北分署、東分署、安芸津分署、忠海分署)体制へ 消防事務の受託に伴い、新たに無線基地局の整備及び高機能指令センターシステム改修 運用開始 職員91人増員(消防職員281人)
	9月11日	高規格救急車1台購入(大崎上島消防署)
	11月25日	水槽付消防ポンプ車1台購入(東広島消防署本署)
	11月27日	ポンプ積載車1台購入(東広島消防署安芸津分署)
	12月16日	消防ポンプ車1台購入(竹原消防署忠海分署)
平成22年	2月24日	消防ポンプ車1台購入(大崎上島消防署)
	2月25日	救助工作車1台購入(東広島消防署西分署)
	3月26日	高規格救急車1台購入(東広島消防署西分署)
	3月26日	高規格救急車1台購入(東広島消防署安芸津分署)
	4月23日	東広島消防署西分署庁舎(車庫)増築完成
	12月10日	全国共済農業共同組合連合会から竹原市へ高規格救急自動車1台寄贈(竹原消防署忠海分署)
	12月17日	化学消防ポンプ車1台購入(竹原消防署)
平成23年	11月11日	救助工作車1台購入(竹原消防署)
	12月16日	消防新庁舎完成
	12月23日	消防新庁舎完成に伴い、高機能消防指令センター移設
平成24年	2月7日	消防新庁舎運用開始
平成25年	2月19日	高規格救急車1台購入(東広島消防署東分署)
	4月1日	東広島医療センターヘリポート整備完了運用開始
	10月15日	資機材搬送車1台購入(竹原消防署)
	11月17日	屈折はしご付消防ポンプ自動車(25m級)1台購入(竹原消防署)
平成26年	1月10日	高規格救急車1台購入(東広島消防署南分署)

	1月10日	高規格救急車1台購入（東広島消防署北分署）
	1月10日	高規格救急車1台購入（大崎上島消防署）
	3月13日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署安芸津分署）
	4月1日	消防救急デジタル無線整備完了 運用開始
	11月1日	小型地震体験機1台購入（防災センター内に常設）
平成27年	2月13日	高規格救急車1台購入（東広島消防署西分署） 化学消防ポンプ車1台購入（大崎上島消防署）
	3月5日	高規格救急車1台購入（東広島消防署安芸津分署）
	3月16日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署北分署） 消防ポンプ車1台購入（竹原消防署）
平成28年	1月28日	高規格救急車1台購入（竹原消防署）
	2月3日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署東分署）
	2月25日	東広島消防署安芸津分署新庁舎完成
	4月1日	東広島消防署安芸津分署新庁舎運用開始
平成29年	2月1日	はしご付消防自動車（35m級）1台購入（東広島消防署本署）
	2月7日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署西分署） 消防ポンプ車1台購入（大崎上島消防署）
	12月14日	高規格救急車1台購入（東広島消防署本署）
平成30年	2月27日	高規格救急車1台購入（東広島消防署南分署）
	3月7日	消防庁長官表彰竿頭授を受賞
	3月8日	消防ポンプ車1台購入（東広島消防署南分署）
	12月26日	高規格救急車1台購入（東広島消防署東分署）
	12月27日	高規格救急車1台購入（東広島消防署本署）
平成31年	2月22日	防災功労者消防庁長官表彰を受賞
	2月22日	高規格救急車1台購入（竹原消防署）
	4月1日	職員4人増員（消防職員285人）
令和2年	2月4日	消防ポンプ車1台購入（竹原消防署忠海分署）
	2月18日	高規格救急車1台購入（東広島消防署東分署）
	2月26日	化学消防ポンプ自動車1台購入（東広島消防署）
	3月5日	指揮車1台購入（東広島消防署）
	3月5日	予防査察車1台購入（東広島市消防局）
	10月1日	高機能消防指令センター更新運用
令和3年	2月3日	高規格救急車1台購入（東広島消防署北分署）
	2月4日	高規格救急車1台購入（東広島消防署西分署）
	3月3日	高規格救急車1台購入（東広島消防署安芸津分署）
	3月4日	高規格救急車1台購入（大崎上島消防署）
	3月26日	救助工作車1台購入（東広島消防署）
	4月1日	職員3人増員（消防職員288人）
	4月1日	高度救助隊発隊
令和4年	2月16日	指揮統制車1台購入（東広島市消防局）
	3月22日	資機材搬送車1台購入（東広島消防署）
	4月1日	職員1人増員（消防職員289人）

総務9 消防局機構図



総務10 歴代消防（局）長

区分	歴代	氏名	就任期間	備考
西条町消防本部	初	田部 数夫	昭和37. 4. 1 ~ 昭和41. 3. 31	助 役 事務取扱
	2	岡野 静喜	昭和41. 4. 1 ~ 昭和42. 3. 31	
	3	田部 数夫	昭和42. 4. 1 ~ 昭和42. 11. 24	助 役 事務取扱
	4	光野 俊政	昭和42. 11. 25 ~ 昭和44. 4. 30	町 長 事務取扱
西条地区消防組合消防本部	初	光野 俊政	昭和44. 5. 1 ~ 昭和46. 4. 27	管 理 者 事務取扱
	2	武則 一水	昭和46. 4. 28 ~ 昭和46. 9. 30	管 理 者 事務取扱
	3	田部 数夫	昭和46. 10. 1 ~ 昭和49. 12. 1	
	4	武則 一水	昭和49. 12. 2 ~ 昭和50. 6. 30	管 理 者 事務取扱
	5	地土井 久男	昭和50. 7. 1 ~ 昭和53. 10. 31	
	6	北野 雅司	昭和53. 11. 1 ~ 昭和57. 12. 10	
	7	讃岐 照夫	昭和57. 12. 11 ~ 昭和58. 4. 3	管 理 者 事務取扱
	8	畑迫 邦三	昭和58. 4. 4 ~ 昭和61. 3. 31	
	9	讃岐 照夫	昭和61. 4. 1 ~ 昭和61. 6. 30	管 理 者 事務取扱
	10	日下 光明	昭和61. 7. 1 ~ 平成元. 3. 31	
	11	早川 静雄	平成元. 4. 1 ~ 平成 3. 3. 31	
賀茂広域行政組合消防本部	初	早川 静雄	平成 3. 4. 1 ~ 平成 4. 9. 30	
	2	山内 嘉秋	平成 4. 10. 1 ~ 平成 5. 3. 31	常勤副管理者 事務取扱
	3	福永 克昭	平成 5. 4. 1 ~ 平成 6. 3. 31	
	4	重光 照久	平成 6. 4. 1 ~ 平成 8. 3. 31	
	5	宮信 博三	平成 8. 4. 1 ~ 平成 9. 3. 31	
	6	渡邊 博憲	平成 9. 4. 1 ~ 平成11. 3. 31	
	7	上 芳治	平成11. 4. 1 ~ 平成13. 3. 31	
	8	荒谷 泰範	平成13. 4. 1 ~ 平成15. 6. 30	常勤副管理者 事務取扱
	9	友安 義男	平成15. 7. 1 ~ 平成15. 7. 31 平成15. 8. 1 ~ 平成17. 2. 6	常勤副管理者 事務取扱

区分	歴代	氏名	就任期間	備考
東広島市消防局	初	門 義明	平成17. 2. 7 ~ 平成22. 3. 31	
	2	横山 信明	平成22. 4. 1 ~ 平成24. 3. 31	
	3	宝寿 正義	平成24. 4. 1 ~ 平成25. 3. 31	
	4	米田 国明	平成25. 4. 1 ~ 平成26. 3. 31	
	5	田阪 資啓	平成26. 4. 1 ~ 平成27. 3. 31	
	6	林 芳和	平成27. 4. 1 ~ 平成29. 3. 31	
	7	古川 晃	平成29. 4. 1 ~ 平成31. 3. 31	
	8	石丸 泰三	平成31. 4. 1 ~ 令和 4. 3. 31	
	9	弓場 潤	令和 4. 4. 1 ~	

総務11 職員の配置

区分	階級等	消 防 吏 員								事 務 職 員	総 計	
		消 防 正 監	消 防 監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消 防 士 長	消 防 副 士 長	消 防 士			計
消 防 局		1								1		1
	消防総務課		1		2	3	2	1	9	18	4	22
	警 防 課		1		2	2	2			7		7
	指 令 課			1	2	4	9 (2)			16 (2)		16 (2)
	予 防 課			1	2	3	5			11		11
	計	1	2	2	8	12	18 (2)	1	9	53 (2)	4	57 (2)
東 広 島 消 防 署	本 署		1	1	2	15	25 (2)		14	58 (2)		58 (2)
	西 分 署			1	1	6	14	2	5	29		29
	南 分 署			1	1	5	5	3	5	20		20
	北 分 署			1	1	4	9		5	20		20
	東 分 署			1	1	5	5	1	7	20		20
	安芸津分署			1	1	5	6	1	6	20		20
		計		1	6	7	40	64 (2)	7	42	167 (2)	
竹 原 消 防 署	本 署		1	1	2	9	11	1	8	33		33
	忠海分署			1	1	4	3		2	11		11
		計		1	2	3	13	14	1	10	44	
大崎上島消防署			1		2	3	9	3	3	21		21
派 遣 ・ 出 向					(2)	(3)	(1)			(6)		(6)
総 計		1	5	10	20 (2)	68 (3)	105 (5)	12	64	285 (10)	4	289 (10)

※1 職員定数は291人

※2 ()内は定数外職員を示す。

総務12 職員の年齢構成

階級等	消防正監	消防監	消防司令長	消防司令	消防司令補	消防士長	消防副士長	消防士	小計	事務職員	総計
平均年齢	56.00	55.20	51.30	46.68	44.01	37.99	33.17	23.50	37.55	45.50	37.66
18歳								3	3		3
19歳								4	4		4
20歳								2	2		2
21歳								2	2		2
22歳								10	10		10
23歳								11	11		11
24歳								9	9		9
25歳						1		7	8		8
26歳						1		9	10		10
27歳						5		4	9		9
28歳						1	1	2	4		4
29歳						6			6		6
30歳						5	1	1	7		7
31歳						10	5		15		15
32歳					1 (1)	7 (1)	2		10 (2)		10 (2)
33歳					2	4			6		6
34歳					3	5			8		8
35歳					1	8			9		9
36歳					1	5	1		7		7
37歳					4 (1)	5			9 (1)	2	11 (1)
38歳				1	6	5			12		12
39歳				(1)	1	3			4 (1)		4 (1)
40歳					4	2			6		6
41歳				1	1	2	1		5		5
42歳					2				2		2
43歳				1	6	5			12		12
44歳				2 (1)	1	1	1		5 (1)		5 (1)
45歳				2	1 (1)	1			4 (1)		4 (1)
46歳				1	4	2			7		7
47歳			2	2	6	10			20		20
48歳			1	3	5	5			14	1	15
49歳				1	1	1			3		3
50歳			1	2	3	2			8		8
51歳			2	2	7	1			12		12
52歳			1		1				2		2
53歳		2		1	3	1			7		7
54歳					1	1			2		2
55歳			1		2				3		3
56歳	1	1	2	1	1				6		6
57歳		2							2		2
58歳											
59歳											
小計	1	5	10	20 (2)	68 (3)	105 (1)	12	64	285 (6)	3	288 (6)
60歳						(1)			(1)	1	1 (1)
61歳											
62歳						(3)			(3)		(3)
63歳											
64歳											
65歳											
小計						(4)			(4)	1	1 (4)
総計	1	5	10	20 (2)	68 (3)	105 (5)	12	64	285 (10)	4	289 (10)

※ ()内は定数外職員を示す。

総務13 消防吏員の学校関係入校状況

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元(2019)年度	令和2年度	令和3年度		
広島県消防学校	初 任 教 育	10	16	10	12	11		
	幹部教育	初 級 幹 部		2		※		
		中 級 幹 部	3		2		3	
	専科教育	救 急 科	3	7	18	14	9	
		救 助 科	4	4	4	4	4	
		特 殊 災 害 科		3			3	
		火 災 調 査 科	3			3		
		予 防 査 察 科	防 火 査 察 課 程		2		2	
			消 防 用 設 備 等 課 程		1		1	
		危 険 物 科	2		2		2	
		警 防 科	2		2			
	特別教育	現 場 指 揮 者 養 成 教 育		3		3		
		救 急 救 命 士 教 育 コ ー ス	3	3	2		2	
		消 防 団 員 教 育 担 当	6					
		ビ デ オ 硬 性 挿 管 用 喉 頭 鏡 講 習	2	2	2	※	2	
		上 級 救 助 隊 員 コ ー ス		3		3		
		多 数 傷 病 者 訓 練 指 導 者 育 成 コ ー ス	2		2		※	
消防大学校	新 任 消 防 長 ・ 学 校 長 科	1		1				
	上 級 幹 部 科							
	幹 部 科		1	1	※	1		
	警 防 科					1		
	救 助 科	1		1				
	救 急 科		1					
	火 災 調 査 科			1				
	女 性 活 躍 推 進 コ ー ス		1					
高 度 救 助 ・ 特 別 高 度 救 助 コ ー ス						1		

※ 新型コロナウイルスの影響により中止

総務14 消防吏員の資格免許取得状況

種 別		消防正監	消防監	消 防 司 令 長	消 防 司 令	消 防 司 令 補	消防士長	消 防 副 士 長	消防士	計
自動車運転免許証	大 型		3	7	13(2)	45(2)	58(2)	3	3	132(6)
	中 型				1	10	25	7	11	54
	中型(8t限定)	1	2	3	6	13(1)	16(3)	1		42(4)
	準 中 型						2	1	10	13
	準中型(5t限定)						3		12	15
普 通						1		28	29	
一・二級小型船舶操縦士			2	6	9(1)	26(1)	28(2)	4	3	78(4)
潜 水 士			3	9	17(2)	51(2)	81(4)	8	27	196(8)
酸 素 欠 乏 ・ 硫 化 水 素 危 険 作 業 主 任 者			1	7	13(1)	32(1)	12(3)		1	66(5)
小 型 移 動 式 ク レ ーン			1	3	8(1)	28(2)	42(1)	2	5	89(4)
玉 掛			2	3	8(1)	32(1)	45(2)	3	11	104(4)
第 一 種 衛 生 管 理 者			2	1	(1)	3				6(1)
衛 生 推 進 者			3	7	7					17
第 一 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			1	1	3	8	13(1)			26(1)
第 二 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			1	1	10	16(2)	30(1)	3	31	92(3)
第 三 級 陸 上 特 殊 無 線 技 士			2	8	10	43(2)	63(3)	9	15	150(5)
救 急 救 命 士			2	5	11	21	33(1)	5	9	86(1)

※ ()内は定数外職員を示す。

警 防

火災件数	1 0 8 件
死 者	2 人
負傷者	1 6 人
損害額	3 6 0, 6 6 8 千円
救急出動件数	9, 4 8 0 件
搬送件数	8, 4 3 7 件
搬送人員	8, 5 5 8 人
救助出動件数	1 8 8 件
救助人員	1 0 8 人



警防1 令和3年における火災発生状況

1 総火災件数は108件、前年より18件の増加

火災種別で見ると、建物火災が43件、林野火災が9件、車両火災が13件、その他の火災が43件発生しています。

※その他の火災とは、枯草焼きや畦焼きなどによるものです。

2 火災による死傷者数は18人、前年より2人の減少

火災による死傷者は18人（前年比2人減）となっています。

死者については、2人（前年比1人減）、

負傷者については、16人（前年比1人減）となっています。

3 出火原因の第1位は「たき火」、前年と同じ

第1位は「たき火」（ごみ焼き、虫焼き火含む）23件（前年比4件減）、

第2位は「火入れ」12件（前年比5件増）、

第3位は「放火・放火の疑い」9件（前年比5件増）の順となっています。

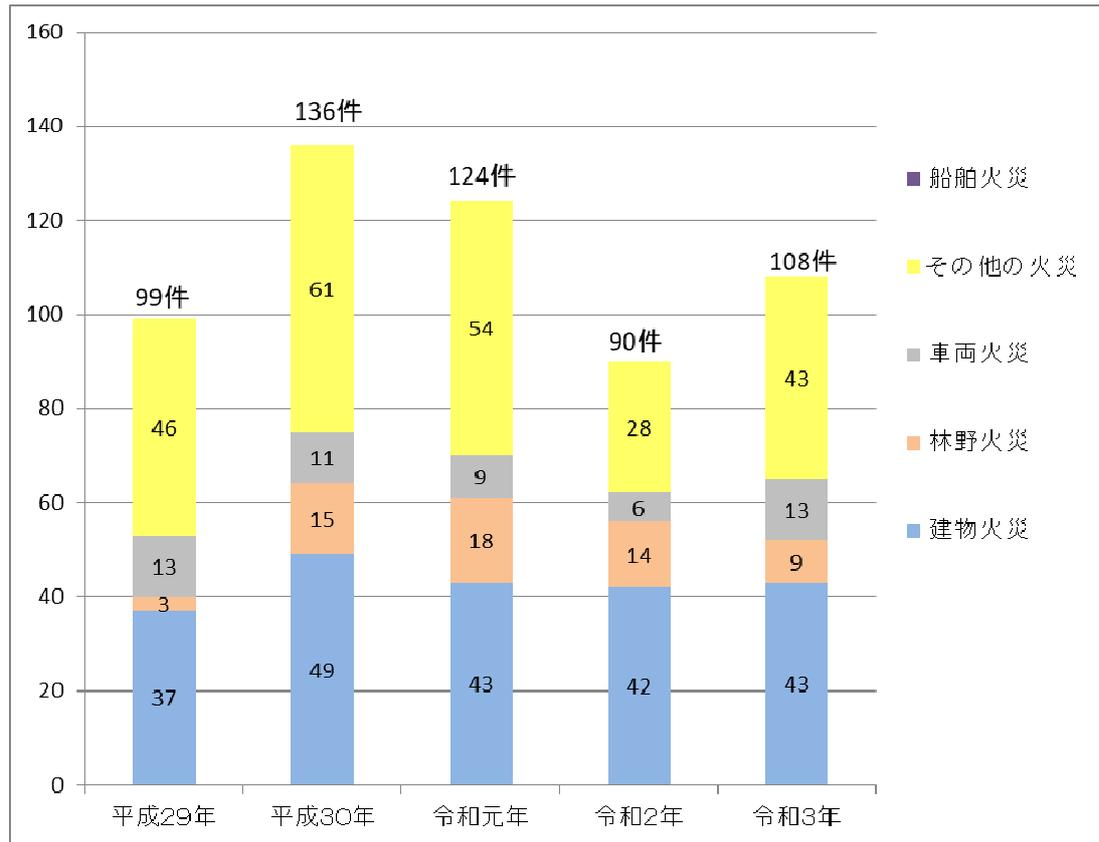


警防2 火災概況（過去5年間）

火災損害等の 区分 年 別 地 区 別		火 災 件 数							焼 損 棟 数					り 災 世 帯				り 災 人 員
		総 数	建 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他	総 数	全 焼	半 焼	部 分 焼	ぼ や	総 数	全 損	半 損	小 損	
平成 29 年	東 広 島 市	76	27	3	8			38	35	8	1	10	16	21	7		14	36
	竹 原 市	16	8		1			7	17	8	2	4	3	16	7	3	6	31
	大 崎 上 島 町	3	2					1	2			1	1	1			1	1
	山 陽 道	4			4													
	合 計	99	37	3	13			46	54	16	3	15	20	38	14	3	21	68
平成 30 年	東 広 島 市	103	33	13	5			52	52	12	5	16	19	29	7	3	19	61
	竹 原 市	21	12	2	1			6	15	3	1	7	4	8	3	2	3	20
	大 崎 上 島 町	7	4					3	5	1		2	2	3	1		2	7
	山 陽 道	5			5													
	合 計	136	49	15	11			61	72	16	6	25	25	40	11	5	24	88
令和 元 20 19 年	東 広 島 市	100	33	17	6			44	48	9	3	23	13	23	5		18	46
	竹 原 市	21	10	1	1			9	16	3	1	4	8	6	2		4	9
	大 崎 上 島 町	2			1			1										
	山 陽 道	1			1													
	合 計	124	43	18	9			54	64	12	4	27	21	29	7		22	55
令和 2 年	東 広 島 市	74	35	14	2			23	47	18	2	13	14	28	12		16	59
	竹 原 市	10	6		1			3	7	3		3	1	5	3		2	5
	大 崎 上 島 町	3	1					2	1		1							
	山 陽 道	3			3													
	合 計	90	42	14	6			28	55	21	3	16	15	33	15		18	64
令和 3 年	東 広 島 市	86	35	9	7			35	42	11	2	11	18	23	3		20	41
	竹 原 市	14	8					6	12	5		4	3	7	3		4	16
	大 崎 上 島 町	2						2										
	山 陽 道	5			5				1			1						
	管 外	1			1													
	合 計	108	43	9	13			43	55	16	2	16	21	30	6		24	57

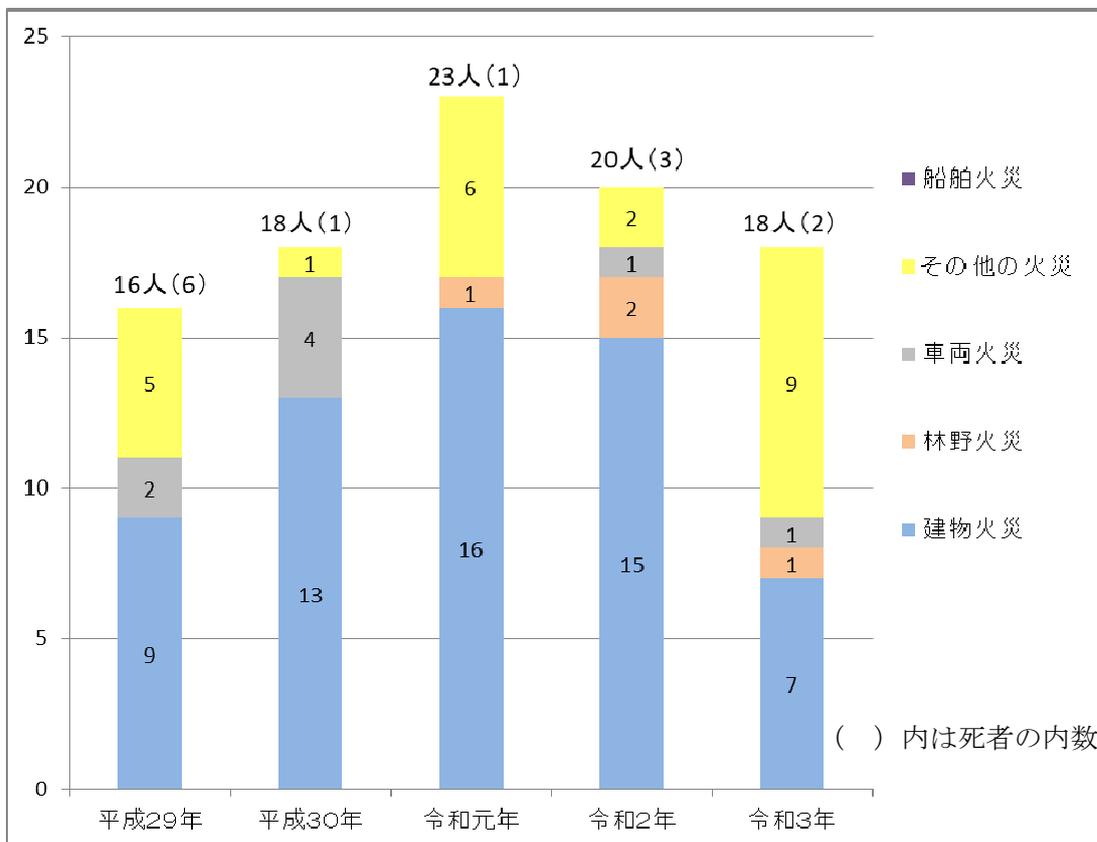
死 傷 者		焼 損 面 積			損 害 額 (千 円)							
死 者	負 傷 者	建物(m ²)		林 野 (a)	総 額	建 物	収 容 物	林 野	車 両	船 舶	航 空 機	そ の 他
		床面積	表面積									
5	9	2,045	289	11	68,548	32,346	16,695		18,057			1,450
1	1	698	39	3	55,467	45,902	8,849		200			516
			18		7,222	142	7,080					
					7,562				5,213			2,349
6	10	2,743	346	14	138,799	78,390	32,624		23,470			4,315
	10	1,820	52	179	143,043	99,802	40,983	87	548			1,623
1	2	681	11	4	26,518	19,463	6,761		270			24
	1	65	1		7,249	4,382	235					2,632
	4				1,945				1,945			
1	17	2,566	64	183	178,755	123,647	47,979	87	2,763			4,279
	18	3,352	171	520	121,480	66,607	42,595		2,175			10,103
1	4	492	59	1	17,520	12,114	5,202		122			82
					3,954				3,672			282
					9				9			
1	22	3,844	230	521	142,963	78,721	47,797		5,978			10,467
3	17	3,155	21	105	138,079(504)	87,561	48,967	1	603			947(504)
		394			7,425	5,414	1,996		11			4
		5			134	134						
					1,946				1,946			
3	17	3,554	21	105	147,584(504)	93,109	50,963	1	2,560			951(504)
	14	3,094	22	95	255,018	112,871	140,732		1,238			177
2	2	399	15	27	44,990	40,604	3,849					537
					60,528	503	3,689		56,216			120
					132				132			
2	16	3,493	37	122	360,668	153,978	148,270		57,586			834

警防3 火災件数の推移（過去5年間）



※その他の火災とは、枯草焼きや畦焼きなどで、火災に至ったものです。

警防4 火災による死傷者数の推移（過去5年間）



※その他の火災とは、枯草焼きや畦焼きなどで、火災に至ったものです。

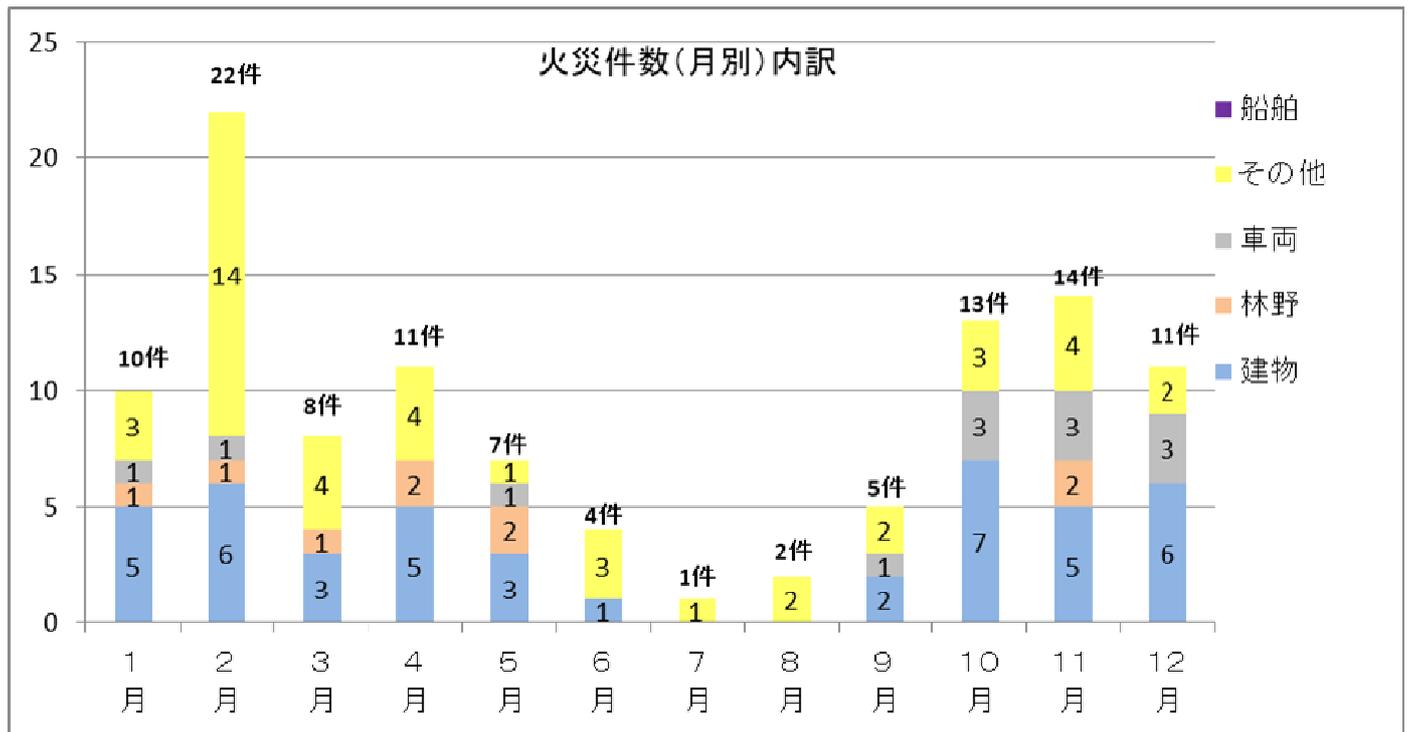
警防5 地区別・原因別火災発生状況（過去5年間）

年 別 原因別	平成29年				平成30年				令和元(2019)年				令和2年				令和3年				
	東 広 島 市	竹 原 市	大 崎 上 島 町	山 陽 道	管 外																
たばこ	5	1			3	1			8				2	2			3				
たき火【虫焼火含む】	22	1	1		30	3			29	3			24		3		21	1	1		
こんろ	6	1			2	1	1		4				5				4	1			
放火・放火の疑い	8				5				11	1			4				9				
火入れ		1			15		1		5				6	1			8	4			
電気装置・電気機器					4			2	4				4	1		1	4				
電灯・電話の配線	2	1			1		1	1	2		1		3	1			3				
配線器具	2	1			3	1			1	1	1		1				2	1			
ストーブ	3	1			3				1				4				1				
ボイラー・排気管				1	1				1	1							1				
マッチ・ライター					1								2								
灯火	2				1					1											
溶接器・切断機						1			2	1			1				2				
火遊び	1					1			1				1				3				
焼却炉	1						1			1			1				1				
取灰		1			2	3			1	1											
煙突煙道	1									1											
風呂・かまど									1	2			1				2				
内燃機関																					
衝突の火花					1				1												
こたつ																		1			
その他	8	7	2	2	24	5	2	2	16	6		1	6	4		1	11	4	1	5	
不明・調査中	15	1		1	7	5	1		12	2			9	1		1	11	2			1
小計	76	16	3	4	103	21	7	5	100	21	2	1	74	10	3	3	86	14	2	5	1
合計	99				136				124				90				108				

警防6 火災概況（月別）

令和3年

火災件数 焼損棟数 地区別	火災件数						焼損棟数					
	総数	建物	林野	車両	船舶	航空機	その他	総数	全焼	半焼	部分焼	ぼや
東広島市	86	35	9	7			35	42	11	2	11	18
竹原市	14	8					6	12	5		4	3
大崎上島町	2						2					
山陽道	5			5				1			1	
管外	1			1								
合計	108	43	9	13			43	55	16	2	16	21
1月	10	5	1	1			3	6	1		3	2
2月	22	6	1	1			14	6	2		2	2
3月	8	3	1				4	7	4		1	2
4月	11	5	2				4	7	3		2	2
5月	7	3	2	1			1	3	1			2
6月	4	1					3	1		1		
7月	1						1					
8月	2						2					
9月	5	2		1			2	2				2
10月	13	7		3			3	9			4	5
11月	14	5	2	3			4	6	3	1	1	1
12月	11	6		3			2	8	2		3	3



警防 7 救急ヘリコプター要請状況及び搬送状況

区分 年別	救急ヘリ要請件数			救急ヘリ搬送件数										陸路 搬送等
	(内訳) 要請種別			(内訳) 事故種別						(内訳) 担当ヘリ※				
	初動 要請	現場 要請		急病	交通	一般 負傷	転院 搬送	その他※	ドクヘリ	防災ヘリ	消防ヘリ	県外ヘリ		
平成29年	65	30	35	52	11	15	7	11	8	46		6		13
平成30年	85	41	44	65	16	14	9	15	11	57	2	6		20
令和元 (2019)年	72	28	44	55	17	10	6	4	18	50	1	4		17
令和2年	63	22	41	49	10	8	15	7	9	45	1	2	1	14
令和3年	61	25	36	41	10	14	4	3	10	39	1	1		20

※その他：火災、運動競技、労働災害、自損行為

ドクヘリ：広島県ドクターヘリコプター

基地：広島ヘリポート（広島市西区観音新町）

医療機器や医薬品を装備し、医師、看護師が搭乗。救命治療を行う専用のヘリコプター。

傷病者のヘリ搬送要請の第一要請先。

防災ヘリ：広島県防災ヘリコプター

基地：広島県防災航空センター（広島県三原市本郷町・広島空港隣接）

救助活動等が必要な場合や、広島県ドクターヘリが出動できない場合に要請。

消防ヘリ：広島市消防ヘリコプター

基地：広島ヘリポート（広島市西区観音新町）

救助活動等が必要な場合や、広島県ドクターヘリが出動できない場合に要請。



広島県ドクターヘリコプター



広島県防災ヘリコプター



広島市消防ヘリコプター

警防8 救急概況（過去5年間）

年 別 区 分 地 区 別		出 動 件 数	搬 送 件 数	搬 送 人 員	事 故 種 別					
					火 災	自 然 災 害	水 難	交 通	労 働 災 害	運 動 競 技
平成 29 年	東 広 島 市	7,194	6,587	6,683	41		3	659	74	53
	竹 原 市	1,390	1,285	1,307	9		2	103	8	4
	大 崎 上 島 町	491	194	194				17	1	5
	山 陽 道	74	51	57	4			40		
	管 外	1						1		
	合 計	9,150	8,117	8,241	54		5	820	83	62
平成 30 年	東 広 島 市	7,236	6,654	6,766	33	23	1	724	72	48
	竹 原 市	1,560	1,418	1,436	11	7		98	10	4
	大 崎 上 島 町	487	182	182	3			15	1	1
	山 陽 道	82	65	77	4			34		
	管 外	5	1	1				4		
	合 計	9,370	8,320	8,462	51	30	1	875	83	53
令和 元(2019) 年	東 広 島 市	7,315	6,649	6,752	46		4	661	73	46
	竹 原 市	1,408	1,325	1,344	8		1	117	15	3
	大 崎 上 島 町	484	181	186				14	13	2
	山 陽 道	78	57	85	4			44		
	管 外	1						1		
	合 計	9,286	8,212	8,367	58		5	837	101	51
令和 2 年	東 広 島 市	6,598	6,053	6,118	57	2	2	546	73	32
	竹 原 市	1,224	1,138	1,151	6			90	12	4
	大 崎 上 島 町	375	113	113				10	7	2
	山 陽 道	47	32	35	3			20	1	
	管 外	4	3	4						
	合 計	8,248	7,339	7,421	66	2	2	666	93	38
令和 3 年	東 広 島 市	7,587	6,944	7,046	52		1	636	83	47
	竹 原 市	1,409	1,322	1,334	10	1	2	83	12	1
	大 崎 上 島 町	428	130	130			2	11	1	
	山 陽 道	55	40	47	5			28	1	
	管 外	1	1	1						
	合 計	9,480	8,437	8,558	67	1	5	758	97	48

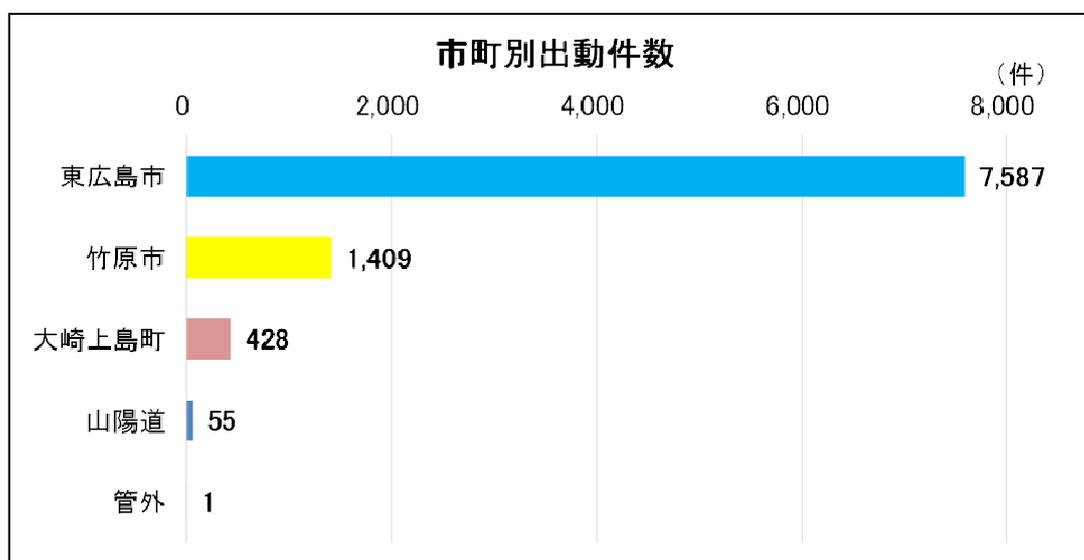
※ 1日平均出動件数・搬送人員は、小数点第3位を四捨五入

出 動 件 数							不 搬 送	一 出 日 動 平 件 均 数	一 搬 日 送 平 人 均 員
一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他					
				転 院	医 搬 師 送	他 そ の 他			
1,001	12	65	4,220	1,034	4	28	607	19.71	18.31
232		7	749	267		9	105	3.81	3.58
89		3	261	114		1	297	1.35	0.53
3			26			1	23	0.20	0.16
								0.00	0.00
1,325	12	75	5,256	1,415	4	39	1,033	25.07	22.58
964	32	74	4,230	988	1	46	582	19.82	18.54
240	2	13	879	281	2	13	142	4.27	3.93
75	1	2	300	87		2	305	1.33	0.50
5			37			2	17	0.22	0.21
			1				4	0.01	0.00
1,284	35	89	5,447	1,356	3	63	1,050	25.65	23.18
1,002	31	58	4,314	1,052	4	24	666	20.04	18.50
208	2	11	796	246		1	83	3.86	3.68
63		2	280	106		4	303	1.33	0.51
		1	27			2	21	0.21	0.23
							1	0.00	0.00
1,273	33	72	5,417	1,404	4	31	1,074	25.44	22.92
986	20	66	3,832	954	3	25	545	18.03	16.72
202	1	5	697	202	1	4	86	3.34	3.14
71		2	197	84		2	262	1.02	0.31
2			21				15	0.13	0.10
			1		1	2	1	0.01	0.01
1,261	21	73	4,748	1,240	5	33	909	22.53	20.28
1,074	29	65	4,467	1,076	4	53	643	20.78	19.30
222	6	8	807	248	1	8	87	3.86	3.65
72	1	3	236	96	1	5	298	1.17	0.36
2			19				15	0.15	0.13
			1					0.00	0.00
1,370	36	76	5,530	1,420	6	66	1,043	25.96	23.44

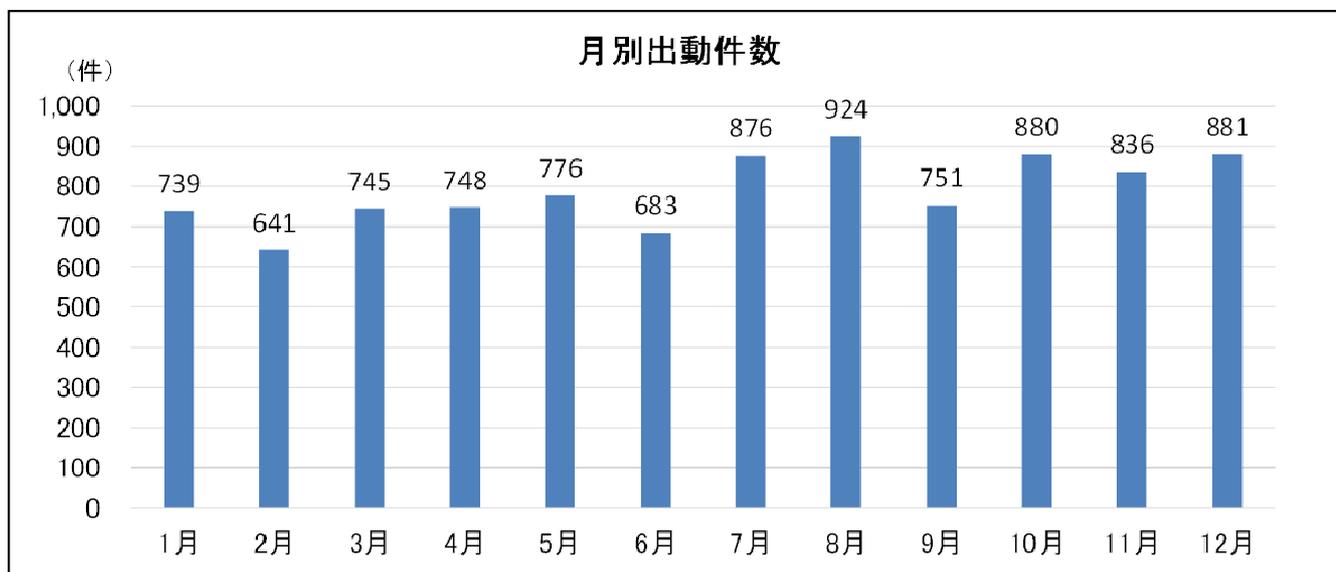
警防 9 救急概況（月別）

区分 地区別 月別	出動 件数	搬送 件数	搬送 人員	事故種別					
				火 災	自然 災害	水 難	交 通	労働 災害	運動 競技
東広島市	7,587	6,944	7,046	52		1	636	83	47
竹原市	1,409	1,322	1,334	10	1	2	83	12	1
大崎上島町	428	130	130			2	11	1	
山陽道	55	40	47	5			28	1	
管外	1	1	1						
合計	9,480	8,437	8,558	67	1	5	758	97	48
1月	739	656	660	8			42	6	1
2月	641	564	574	9			59	8	2
3月	745	663	674	2		3	63	7	3
4月	748	669	681	5			49	11	7
5月	776	688	696	2			63	8	1
6月	683	604	606	1			38	7	4
7月	876	783	798	2	1		64	10	2
8月	924	831	845	2			80	6	6
9月	751	684	691	6			61	6	5
10月	880	795	806	7			78	11	4
11月	836	734	749	7		1	79	7	7
12月	881	766	778	16		1	82	10	6

※ 1日平均出動件数・搬送人員は、小数点第3位を四捨五入

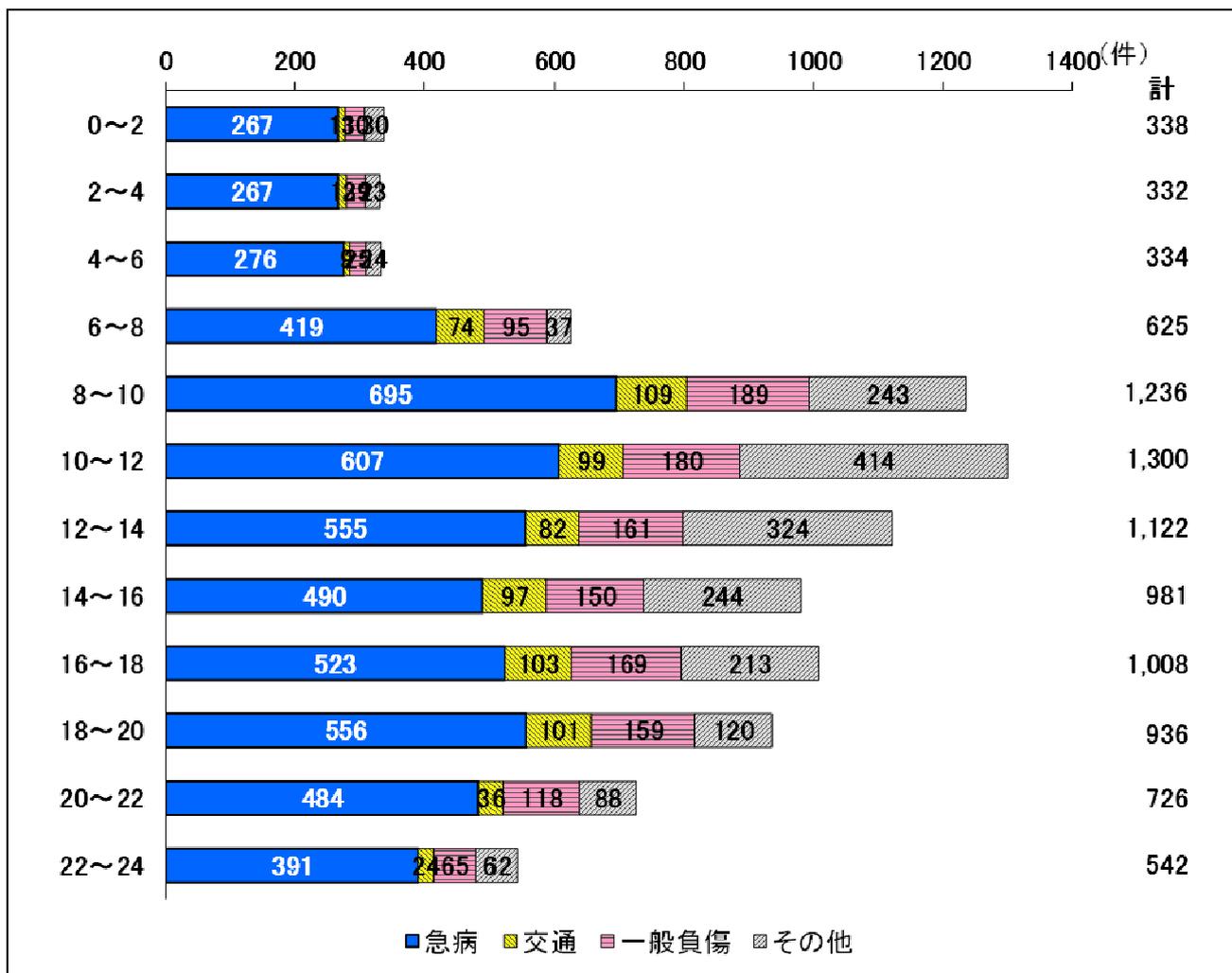


出 動 件 数							不 搬 送	一 出 日 動 平 均 件 数	一 搬 日 送 平 均 人 員
一 般 負 傷	加 害	自 損 行 為	急 病	そ の 他					
				転 院	医 搬 師 送	そ の 他			
1,074	29	65	4,467	1,076	4	53	643	20.78	19.30
222	6	8	807	248	1	8	87	3.86	3.65
72	1	3	236	96	1	5	298	1.17	0.36
2			19				15	0.15	0.13
			1					0.00	0.00
1,370	36	76	5,530	1,420	6	66	1,043	25.96	23.44
116	3	4	456	99	1	3	83		
88	1	6	366	94	1	7	77		
117	1	9	410	124	1	5	82		
114	2	7	426	122		5	79		
94	3	2	476	120	1	6	88		
109	1	7	423	85	1	7	79		
124	6	8	541	107	1	10	93		
131	3	5	566	119		6	93		
115	3	11	428	111		5	67		
138	4	6	481	149		2	85		
108	4	6	472	140		5	102		
116	5	5	485	150		5	115		



警防 1 0 時間別救急出動件数

令和 3 年



警防 1 1 年齢・事故種別搬送状況

令和 3 年

年齢区分 \ 事故種別	事故種別											計
	火災	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	その他	
新生児											15	15
乳幼児				29			105			277	16	427
少年				76	1	25	43	1	1	116	10	273
成人	7	1	1	490	71	21	219	21	35	1,734	344	2,944
高齢者	6			182	19	1	859	2	8	2,890	932	4,899
計	13	1	1	777	91	47	1,226	24	44	5,017	1,317	8,558

※1 新生児…………… 生後 2 8 日未満

※4 成人…………… 満 1 8 歳以上満 6 5 歳未満

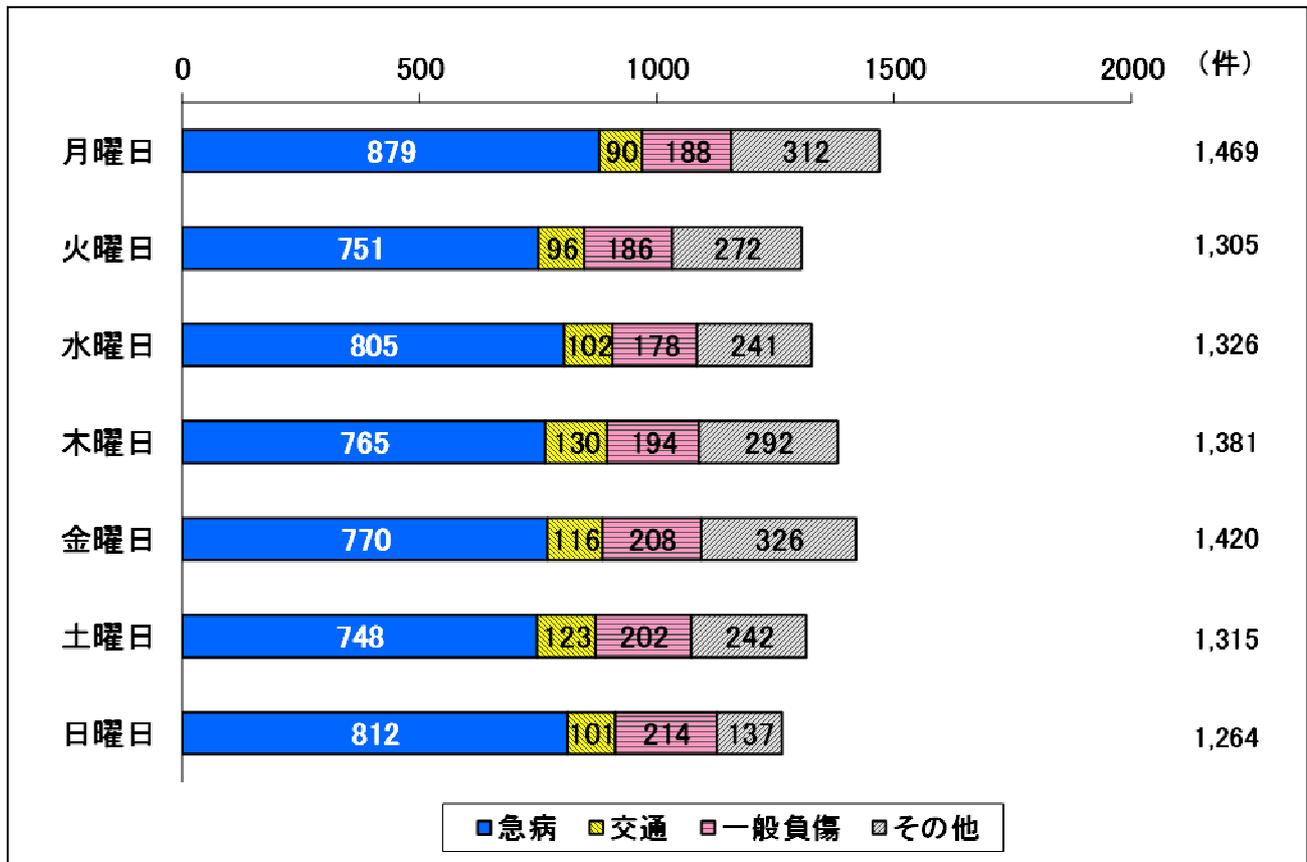
※2 乳幼児…………… 生後 2 8 日以上満 7 歳未満

※5 高齢者…………… 満 6 5 歳以上

※3 少年…………… 満 7 歳以上満 1 8 歳未満

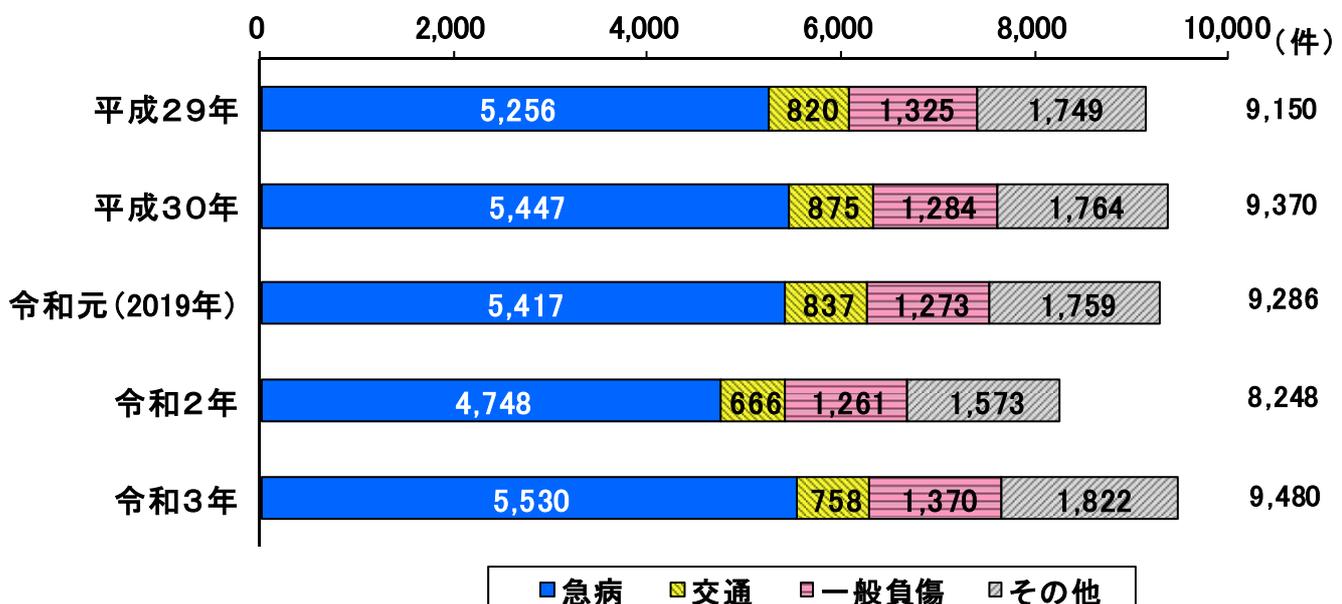
警防1 2 曜日別救急出動件数

令和3年



警防1 3 救急出動件数の推移 (過去5年間)

令和3年



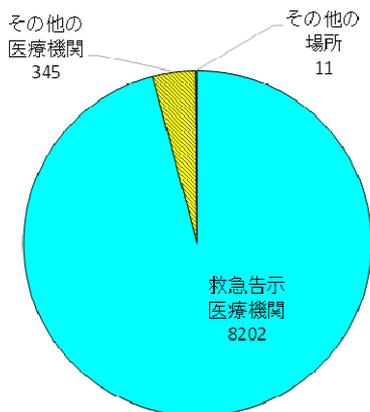
警防14 事故種別医療機関別搬送状況

令和3年

告示の別等	開設者別	種別		交通事故		一般負傷		その他		計		
		急病	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外	内管外			
救急告示医療機関	国立	2,329	66	286	20	404	9	938	150	3,957	245	
	公立	213	24	27	3	68	1	89	64	397	92	
	公的	218	172	16	15	25	20	154	151	413	358	
	私的	病院	2,043	107	401	8	648	23	316	63	3,408	201
		診療所	3	1	13		9		2		27	1
	計	4,806	370	743	46	1,154	53	1,499	428	8,202	897	
その他の医療機関	国立	5						4		9		
	公立	4		17		29		18		68		
	公的											
	私的	病院	46	23			1		11	5	58	28
		診療所	147		16		41		6		210	
	計	202	23	33		71		39	5	345	28	
計	国立	2,334	66	286	20	404	9	942	150	3,966	245	
	公立	217	24	44	32	97	1	107	64	465	121	
	公的	218	172	16	15	25	20	154	151	413	358	
	私的	病院	2,089	130	401	8	649	23	327	68	3,466	229
		診療所	150	1	29		50		8		237	1
	計	5,008	393	776	75	1,225	53	1,538	433	8,547	954	
その他の場所	接骨院等											
	その他	9	4	1	1	1	1			11	6	
	計	9	4	1	1	1	1			11	6	
合計		5,017	397	777	76	1,226	54	1,538	433	8,558	960	

(用語の説明)

医療機関別搬送状況



救急告示医療機関：救急病院等を定める省令に基づき、

県知事により告示された施設

国立：国が支援している病院

(管内では、東広島医療センターなど)

公立：都道府縣市町村が運営している病院

(管内では、県立安芸津病院など)

公的：その他の公的機関が運営している病院

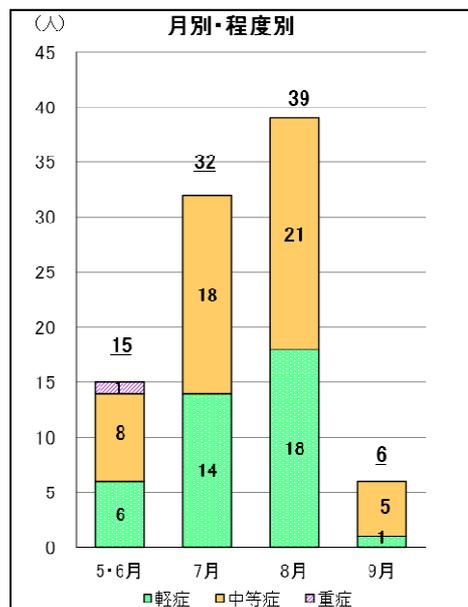
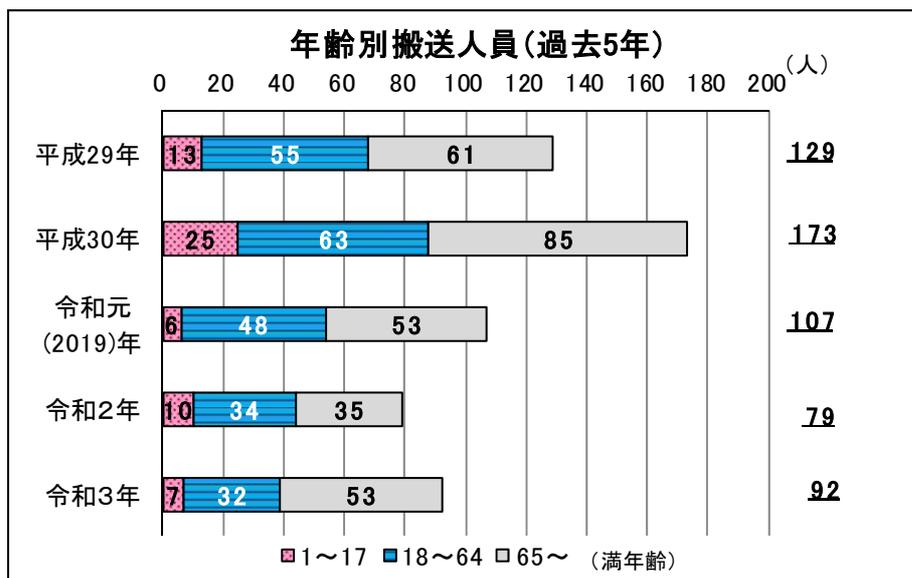
(管内では、休日診療所など)

その他の場所：広島市消防ヘリコプター、広島県防災

ヘリコプターによる搬送のためのヘリポート等

警防15 熱中症による搬送状況（過去5年間）

年	月	搬送 人員数	男性	女性	満年齢（歳）						程度		
					～12	13～17	18～39	40～64	65～74	75～	軽症	中等症	重症
平成29年	5・6	11	4	7	1	1	3	1	3	2	4	7	
	7	66	41	25	2	6	19	10	11	18	23	38	5
	8	48	34	14		3	12	7	8	18	17	31	
	9	4	3	1			1	2		1	2	2	
	合計	129	82	47	3	10	35	20	22	39	46	78	5
平成30年	5・6	8	3	5			1	1	1	5	6	1	1
	7	111	68	43	3	14	19	19	24	32	36	69	6
	8	48	27	21		6	6	15	6	15	23	24	1
	9	6	4	2		2		2	1	1	1	5	
	合計	173	102	71	3	22	26	37	32	53	66	99	8
令和元(2019)年	5・6	15	10	5			5	4	1	5	4	10	1
	7	24	19	5	1	2	5	5	4	7	7	16	1
	8	44	27	17	1	1	10	7	5	20	25	18	1
	9	24	18	6		1	4	8	8	3	9	15	
	合計	107	74	33	2	4	24	24	18	35	45	59	3
令和2年	5・6	6	4	2	3		1	1		1	3	3	
	7	7	5	2		1		3	1	2	1	6	
	8	58	34	24	3	3	13	13	12	14	24	29	5
	9	8	5	3			2	1	1	4	5	3	
	合計	79	48	31	6	4	16	18	14	21	33	41	5
令和3年	5・6	15	9	6	1	2	1	4	1	6	6	8	1
	7	32	21	11		1	6	5	8	12	14	18	
	8	39	28	11		2	11	2	10	14	18	21	
	9	6	6		1		1	2		2	1	5	
	合計	92	64	28	2	5	19	13	19	34	39	52	1

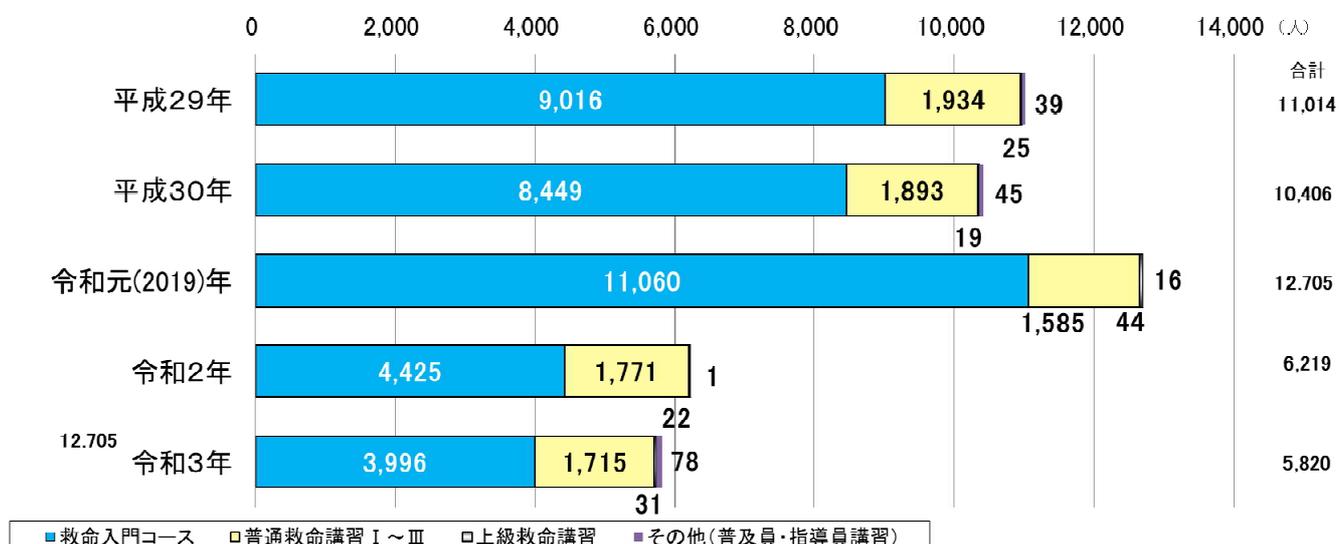


※ グラフ内の数値のうち、下線のあるものは、合計を表している。

警防16 応急手当講習実施状況（過去5年間）

種別 年別 地区別	救命入門 コース		普通救命講習 I～III		上級救命講習		その他 (指導員・ 普及員講習)		合 計	
	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数	回数	人数
平成 29 年	243	9,016	111	1,934	1	25	2	39	357	11,014
東広島市	192	6,728	87	1,568	1	25	2	39	282	8,360
竹原市	41	2,014	14	212					55	2,226
大崎上島町	10	274	10	154					20	428
平成 30 年	243	8,449	92	1,893	1	19	3	45	339	10,406
東広島市	193	6,567	71	1,706	1	19	2	37	267	8,329
竹原市	39	1,669	11	87					50	1,756
大崎上島町	11	213	10	100			1	8	22	321
令和元(2019)年	307	11,060	96	1,585	1	44	3	16	407	12,705
東広島市	244	8,820	72	1,383	1	44	3	16	320	10,263
竹原市	40	1,601	16	125					56	1,726
大崎上島町	23	639	8	77					31	716
令和 2 年	168	4,425	71	1,771	2	22	1	1	242	6,219
東広島市	153	4,143	56	1,642	2	22	1	1	212	5,808
竹原市	7	103	11	81					18	184
大崎上島町	8	179	4	48					12	227
令和 3 年	145	3,996	80	1,715	2	31	3	78	230	5,820
東広島市	130	3,504	68	1,627	2	31	3	78	203	5,240
竹原市	8	226	6	46					14	272
大崎上島町	7	266	6	42					13	308

受講人員の推移

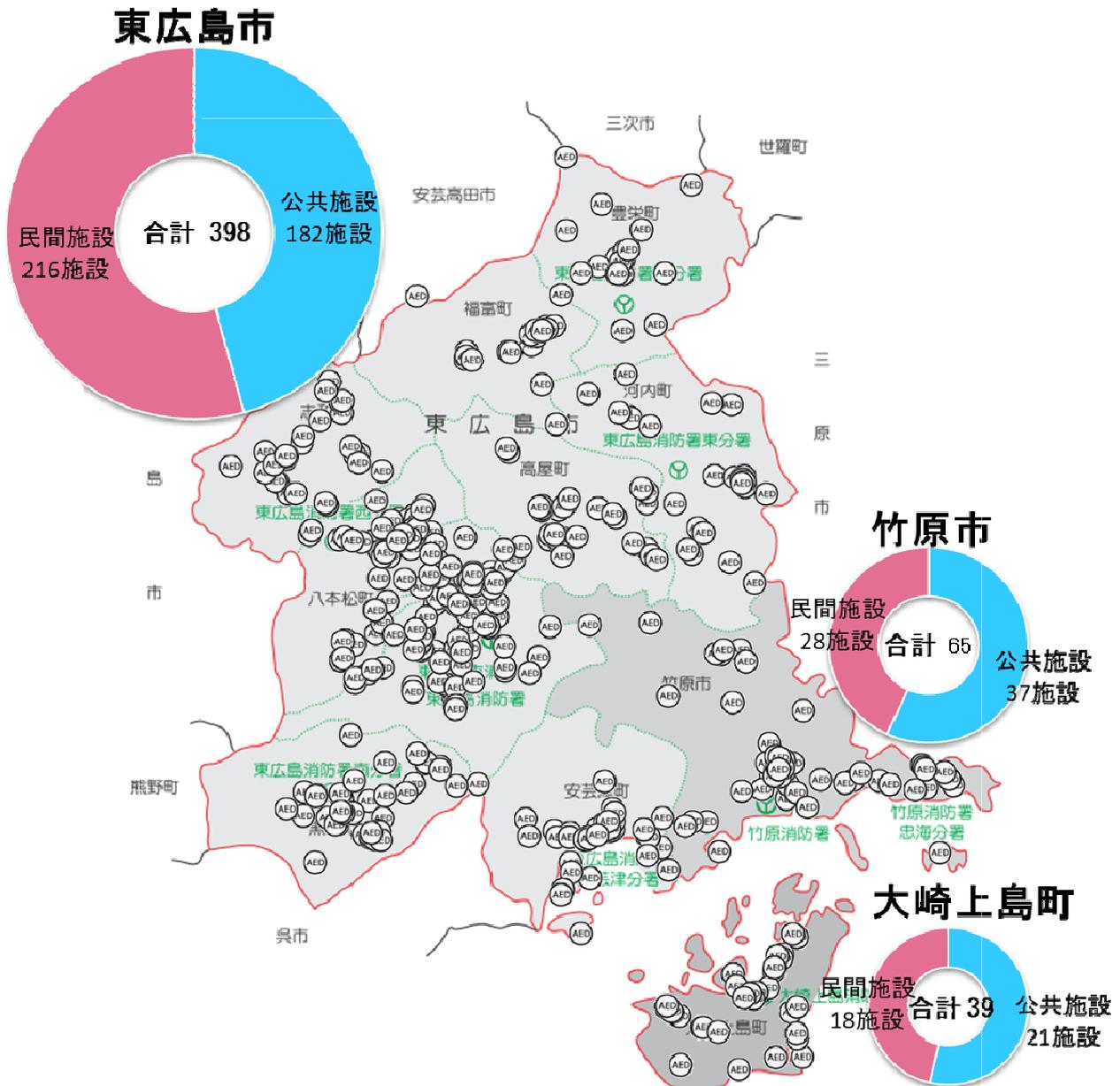


警防 1 7 AED認定状況（東広島市AED提供協力施設公表制度）

平成27年10月1日からAED提供協力施設公表制度を開始しました。

管内のAEDを設置した施設で、緊急の場合に、保有しているAEDを無償で提供して頂ける施設について、認定及び公表する制度です。

市 町	認定施設数	(内 訳)	
		公共施設数	民間施設数
東広島市	398	182	216
竹原市	65	37	28
大崎上島町	39	21	18
合 計	502	240	262



警防18 救助概況（過去5年間）

地区別 種別 年別		総計			火災			交通事故			水難事故			風水害等 自然災害		
		出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員									
平成 29 年	東広島市	132	83	65	33	28	3	60	34	40	2	1	1			
	竹原市	28	18	10	8	8		13	5	5	4	3	3			
	大崎上島町	1						1								
	山陽道	23	6	1	5	5		18	1	1						
	管外															
	合計	184	107	76	46	41	3	92	40	46	6	4	4			
平成 30 年	東広島市	161	88	92	27	27	7	71	32	34	2	2	3	14	8	28
	竹原市	33	15	17	7	7	1	13	2	2	2	1		6	3	12
	大崎上島町	4	1	2				2						1	1	2
	山陽道	14	6	4	2	2		11	4	4						
	管外	1						1								
	合計	213	110	115	36	36	8	98	38	40	4	3	3	21	12	42
令和 元 (2019) 年	東広島市	144	78	56	29	29	3	62	26	29	3	2	2			
	竹原市	24	16	10	7	7		14	7	8	1	1	1			
	大崎上島町	4						2								
	山陽道	28	6	3	3	3		23	3	3						
	管外	1						1								
	合計	201	100	69	39	39	3	102	36	40	4	3	3			
令和 2 年	東広島市	138	72	51	34	34	7	49	15	21	1			1	1	2
	竹原市	28	21	14	7	7		13	6	6						
	大崎上島町	2														
	山陽道	9	5	3	3	3		5	2	3						
	管外															
	合計	177	98	68	44	44	7	67	23	30	1			1	1	2
令和 3 年	東広島市	151	81	82	29	29	2	68	33	36				3	3	31
	竹原市	24	14	23	4	4		6	3	4	2	2	2	4	4	16
	大崎上島町	2	2	1							2	2	1			
	山陽道	11	7	2	5	5		6	2	2						
	管外															
	合計	188	104	108	38	38	2	80	38	42	4	4	3	7	7	47

機械等による事故			建物等による事故			ガス及び酸欠事故			破 裂 事 故			そ の 他 の 事 故		
出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員	出動件数	活動件数	救助人員
2	1	1				2						33	19	20
												3	2	2
2	1	1				2						36	21	22
3	3	3				2						42	16	17
												5	2	2
												1		
												1		
3	3	3				2						49	18	19
3	1	1	2	1	1	1	1	2				44	18	18
												2	1	1
												2		
												2		
3	1	1	2	1	1	1	1	2				50	19	19
5	3	3	1	1	1	1						46	18	17
												8	8	8
												2		
												1		
5	3	3	1	1	1	1						57	26	25
			1	1	1							50	15	12
												8	1	1
			1	1	1							58	16	13

警防19 消防水利の状況

種別		能力	合計	東広島市	竹原市	大崎上島町	
消 火 栓	公設	地上式	6	1		5	
		地下式	5,795	4,434	920	441	
		小計	5,801	4,435	920	446	
	私設	地上式	7	7			
		地下式	29	17	12		
		小計	36	24	12		
	合計		5,837	4,459	932	446	
	防 火 水 う	公設	100 m ³ 以上	10	7	2	1
			60 m ³ ～100 m ³ 未満	21	20	1	
40 m ³ ～60 m ³ 未満			779	627	15	137	
20 m ³ ～40 m ³ 未満			233	90	131	12	
20 m ³ 未満			31	23	8		
小計			1,074	767	157	150	
私設		100 m ³ 以上	15	11	1	3	
		60 m ³ ～100 m ³ 未満	8	6	1	1	
		40 m ³ ～60 m ³ 未満	92	76	10	6	
		20 m ³ ～40 m ³ 未満	35	27	6	2	
		20 m ³ 未満	6	5	1		
		小計	156	125	19	12	
合計		1,230	892	176	162		
貯 溜 水	プール	60	41	14	5		
	貯水池	786	722	17	47		
	合計	846	763	31	52		
流 動 水 利	河川	993	955	37	1		
	井戸						
	ためます						
	海水	18		11	7		
	その他	108	41	43	24		
	合計	1,119	996	91	32		
総合計			9,032	7,110	1,230	692	

警防20 消防車両の装備

配置場所	車種別	登録年月	定員	主 装 備 品	免許区分	※ 緊 援 隊 登 録
消 防 局	事務連絡車	2003.3	5		普通	
	事務連絡車	2015.11	5		普通	
	予防査察車	2020.3	8		普通	
	予防査察車（リース）	2016.3	4		普通	
	指揮統制車	2022.2	5	現場指揮本部用資機材一式	普通	○
	調査車	2005.5	5	火災原因調査用資機材一式	普通	
東 広 島 消 防 署	指揮車	2020.3	8		普通	
	水槽付消防ポンプ自動車	2009.11	6	圧縮空気泡消火装置、三連はしご昇降装置、空気呼吸器、AED	中型	
	水槽付消防ポンプ自動車	2007.10	6	三連はしご昇降装置、空気呼吸器	中型8限	
	消防ポンプ自動車	2006.2	6	小型ポンプ、ホースカー、二つ折りはしご、空気呼吸器、AED	準中型	
	消防ポンプ自動車	2004.3	6	救助用資機材一式、三連はしご、空気呼吸器	準中型	
	化学消防ポンプ自動車	2020.2	6	耐熱服、三連はしご、発電機、空気呼吸器	大型	○
	救助工作車	2021.3	6	クレーン装置、ウインチ装置、照明装置、高度救助資機材、高機能救命ポート	大型	○
	はしご付消防自動車	2017.2	6	はしご(35m)、はしご先端屈折、4輪操舵、電動無人放水機能、伸縮水路管、空気呼吸器	大型	○
	人員輸送車	2013.7	9		普通	
	資機材搬送車	2022.3	3	電動モーター駆動式油圧チルトリフト	準中型	
	高規格救急自動車	2018.12	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
	高規格救急自動車	2017.12	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
	高規格救急自動車	2013.5	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
	高規格救急自動車	2010.3	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
救急普及啓発広報車	2013.11	7	テレビ、拡声装置、BLS心肺蘇生法訓練人形、119番通報訓練装置	準中5限		



※用語の説明

緊援隊とは、緊急消防援助隊のことです。

大規模災害が発生した場合、被災地の消防力だけでは対応できないことがあります。そのときに被災地から要請を受け、他県の消防機関が被災地に応援出動します。

この応援部隊が「緊急消防援助隊」です。

配置場所	車種別	登録年月	定員	主 装 備 品	免許区分	緊 援 隊 登 録	
東 広 島 消 防 署	西 分 署	消防ポンプ自動車	2017.2	5	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED	準中型	○
		消防ポンプ自動車	2005.3	6	小型ポンプ、ホースカー、二つ折りはしご、空気呼吸器	準中型	
		救助工作車	2010.2	5	救助用資機材一式、クレーン、ウインチ、照明灯	大型	
		はしご付消防ポンプ自動車	2005.2	6	はしご(25m)、発電機、空気呼吸器	大型	
		高規格救急自動車	2021.1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
		高規格救急自動車	2015.2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		事務連絡車(リース)	2022.2	4		普通	
	南 分 署	消防ポンプ自動車	2018.3	5	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED、電動油圧器具	準中型	○
		消防ポンプ自動車	2008.11	5	小型ポンプ、ホースカー、二つ折りはしご、空気呼吸器	準中型	
		高規格救急自動車	2014.1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2018.2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
		事務連絡車(リース)	2019.3	4		普通	
	北 分 署	消防ポンプ自動車	2015.3	5	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED、電動油圧器具	準中型	○
		消防ポンプ自動車	2008.1	6	小型ポンプ、ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中型	
		高規格救急自動車	2021.1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2014.1	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		事務連絡車(リース)	2022.2	4		普通	
	東 分 署	消防ポンプ自動車	2016.2	5	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED、電動油圧器具	準中型	○
		消防ポンプ自動車	2007.2	6	小型ポンプ、ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中型	
		高規格救急自動車	2018.12	7	高度救命処置用資機材一式	普通	
		高規格救急自動車	2020.2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○
事務連絡車(リース)		2020.6	4		普通		
安 芸 津 分 署	指揮車	2005.2	5		普通		
	水槽付消防ポンプ自動車	2009.3	6	三連はしご、空気呼吸器、AED	中型8限		
	消防ポンプ自動車	2014.3	5	ホースカー、二連はしご、空気呼吸器、電動油圧器具	準中5限		
	ポンプ積載車	2009.11	4	小型ポンプ	普通		
	高規格救急自動車	2021.2	7	高度救命処置用資機材一式	普通	○	
	高規格救急自動車	2015.3	8	高度救命処置用資機材一式	普通		

配置場所	車種別	登録年月	定員	主装備品	免許区分	緊援隊登録	
竹原消防署	指揮車	2008.12	8		普通		
	水槽付消防ポンプ自動車	2008.2	6	電動ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED	中型		
	消防ポンプ自動車	2015.3	5	圧縮空気泡消火装置、電動ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中型	○	
	消防ポンプ自動車	2009.12	6	電動ホースカー、空気呼吸器、二連はしご	準中型		
	化学消防ポンプ自動車	2010.12	6	耐熱服、二連はしご、発電機、空気呼吸器	中型8限		
	救助工作車	2011.11	6	救助用資機材一式、クレーン、ウインチ、照明灯	大型		
	はしご付消防ポンプ自動車	2013.11	6	屈折はしご(25m)、空気呼吸器、電動無人放水機能、伸縮水路管	大型		
	資機材搬送車	2013.10	3		準中5限		
	高規格救急自動車	2016.1	7	高度救命処置用資機材一式	普通		
	高規格救急自動車	2019.2	7	高度救命処置用資機材一式	普通		
	高規格救急自動車	2008.3	7	高度救命処置用資機材一式	普通		
	忠海分署	事務連絡車(リース)	2020.2	2		普通	
		消防ポンプ自動車	2020.2	5	電動アシストホースカー、空気呼吸器、AED	準中5限	○
高規格救急自動車		2010.12	7	高度救命処置用資機材一式	普通		
大崎上島消防署	指揮車	2005.7	8		普通		
	消防ポンプ自動車	2017.2	5	圧縮空気泡消火装置、電動ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、AED	準中型		
	資機材積載車	2004.12	2	救助用資機材一式、三連はしご、照明灯、発電機	準中5限		
	消防ポンプ自動車	2010.2	5	ホースカー、二連はしご、空気呼吸器	準中5限		
	化学消防ポンプ自動車	2015.2	6	圧縮空気泡消火装置、ホースカー、三連はしご、空気呼吸器、耐熱服	中型		
	高規格救急自動車	2021.1	7	高度救命処置用資機材一式	普通		
	高規格救急自動車	2014.2	7	高度救命処置用資機材一式	普通		
	救急患者輸送艇	2008.2	14	レーダー、GPS 高度救命処置用資機材一式	2級小船		



警防 2 1 令和 3 年度に整備した車両



指揮統制車				
配備先	東広島市消防局			
車種	トヨタ ハイエース			
寸法	全長	5,490mm	乗車定員	5人
	全幅	1,880mm	車両総重量	3,135kg
	全高	2,520mm	総排気量	2,690cc
主要装備	現場指揮本部用資機材一式			



資機材搬送車				
配備先	東広島消防署			
車種	いすゞ エルフ			
寸法	全長	6,350mm	乗車定員	3人
	全幅	2,220mm	車両総重量	7,365kg
	全高	3,020mm	総排気量	2,999cc
主要装備	電動モーター駆動式油圧チルトリフト			

指 令

消 防 救 急 デ ジ タ ル 無 線

固 定 局	デジタル式無線	5局
基 地 局	デジタル式無線	7局
陸 上 移 動 局 (車載型)	デジタル式無線	63局
陸 上 移 動 局 (卓上型・携帯型・可搬型)	デジタル式無線	87局

署 活 動 系 無 線

陸 上 移 動 局 (携帯型)	アナログ式無線	144局
--------------------	---------	------



指令1 指令業務

管内（2市1町）の119番通報や警察等の各関係機関からの通報を受け付け、災害内容に応じて消防隊や救急隊に迅速な出動指令を行い、効率的な消防活動ができるように支援しています。

高機能消防指令センターで災害を覚知！



出動指令



指令 2 無線設置状況

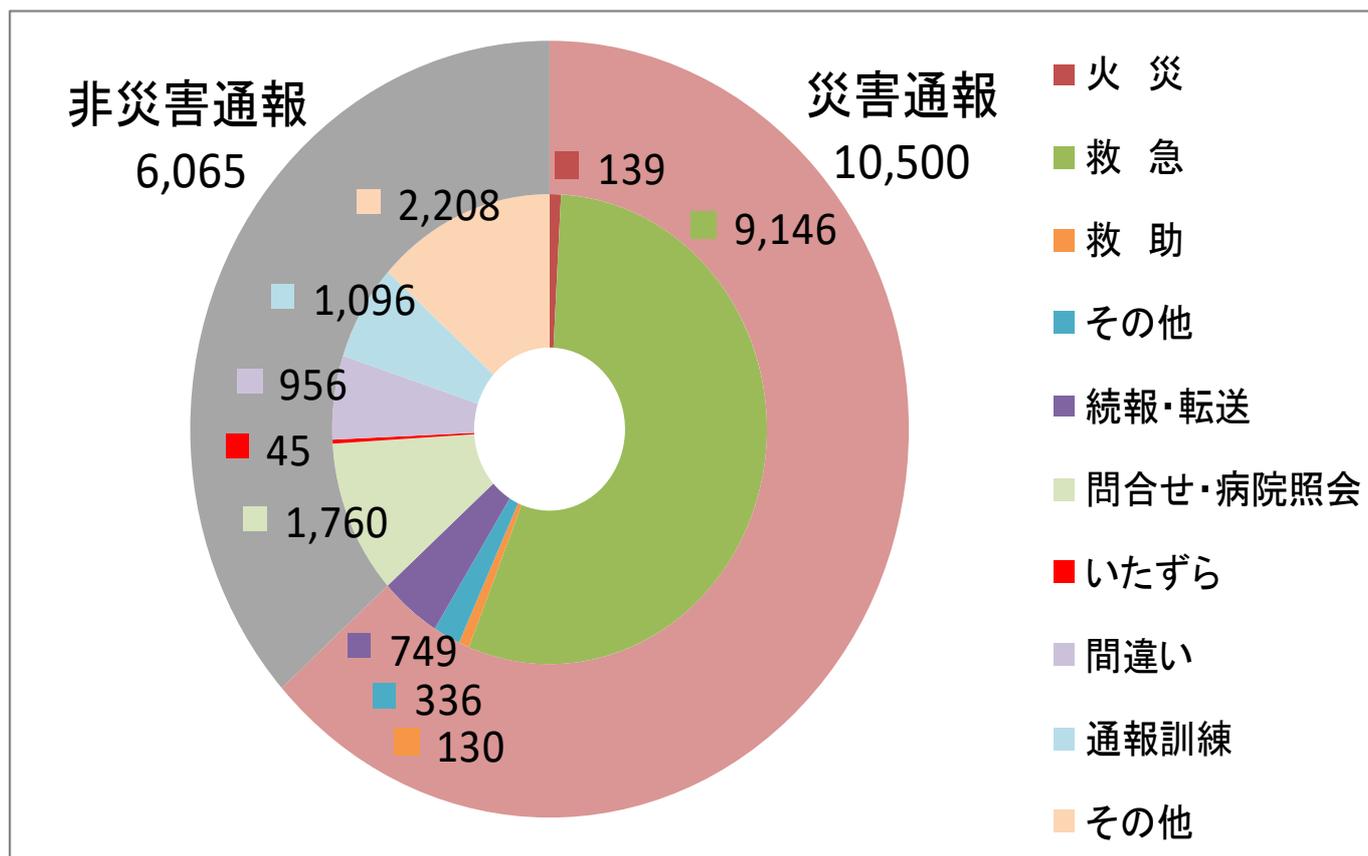
設置場所		設置状況				
		車載型 (デジタル式) 	卓上型 (デジタル式) 	携帯型 (デジタル式) 	可搬型 (デジタル式) 	署活動系 (アナログ式) 
東広島市消防局	消防総務課	1				
	警防課	2		1		3
	予防課	1				
	指令課	1		4	1	5
東広島消防署	本署	13		13	1	27
	西分署	6	1	7	1	16
	南分署	4	1	5	1	11
	北分署	4	1	5	1	11
	東分署	4	1	5	1	11
	安芸津分署	6	1	7	1	15
竹原消防署	本署	11	1	11	1	22
	忠海分署	2	1	3		6
大崎上島消防署		8	1	9	1	17
合計		63	8	70	9	144

指令3 災害別覚知状況

令和3年(件)

受信種別 受信方法		災害通報						非災害通報						合計	通報割合(%)
		火災	救急	救助	その他 警戒・その他 (防災連携)	続報・転送	小計	問合せ・病院照会	いたずら	間違い	通報訓練	その他	小計		
火災 報知専用電話	固定電話 119番	29	2,294	15	29	132	2,499	274	14	203	481	1,092	2,064	4,563	27%
	IP電話 119番	7	1,308	6	14	67	1,402	195		41	276	22	534	1,936	12%
	携帯電話 119番	88	4,275	81	138	523	5,105	1,262	31	685	337	334	2,649	7,754	47%
小計		124	7,877	102	181	722	9,006	1,731	45	929	1,094	1,448	5,247	14,253	86%
加入電話		7	1,042	21	84	2	1,156	3		1		3	7	1,163	7%
その他		8	227	7	71	25	338	26		26	2	757	811	1,149	7%
小計		15	1,269	28	155	27	1,494	29		27	2	760	818	2,312	14%
合計		139	9,146	130	336	749	10,500	1,760	45	956	1,096	2,208	6,065	16,565	100%

災害別覚知状況(グラフ)



指令4 市町別覚知状況

令和3年(件)

受信種別 市町別	災害通報						非災害通報						合計	通報割合(%)
	火災	救急	救助	その他 警戒・その他 防炎連携	統報・転送	小計	問合せ・病院照会	いたずら	間違い	通報訓練	その他	小計		
東広島市	109	7,326	103	271	250	8,059	579	6	220	831	1,353	2,989	11,048	67%
竹原市	22	1,368	15	50	42	1,497	88	3	31	153	177	452	1,949	12%
大崎上島町	3	425	2	15	11	456	18		16	72	68	174	630	4%
その他	5	27	10		446	488	1,075	36	689	40	610	2,450	2,938	17%
合計	139	9,146	130	336	749	10,500	1,760	45	956	1,096	2,208	6,065	16,565	100%

指令5 月別気象状況

令和3年

区分 月	月積算雨量 (mm)	気 温			風 速	
		平均 (℃)	最高 (℃)	最低 (℃)	平均 (m/s)	最大瞬間 (m/s)
1 月	90.5	2.6	13.8	-9.0	1.4	17.0
2 月	82.0	5.8	19.9	-7.0	1.6	14.9
3 月	134.5	9.7	23.2	-2.2	1.5	14.2
4 月	211.5	13.0	27.3	0.9	1.5	13.5
5 月	301.0	17.8	29.3	4.0	1.3	15.2
6 月	209.0	21.9	33.0	13.0	1.2	10.9
7 月	386.0	25.8	35.5	19.4	1.3	10.9
8 月	717.0	25.8	36.5	20.0	1.3	19.7
9 月	255.0	22.8	31.4	14.4	1.3	16.1
10 月	13.5	17.3	30.7	4.6	1.4	12.4
11 月	125.0	10.1	21.6	-0.7	1.2	12.8
12 月	28.0	5.1	17.7	-5.1	1.4	20.7
年平均	212.8	14.8	26.7	4.4	1.4	14.9

指令6 気象状況推移（過去5年間）

区分	年間積算雨量 (mm)	最高気温		最低気温		最大瞬間風速	
		記録月	(°C)	記録月	(°C)	記録月	(m/s)
平成29年	1,004.0	7月	35.9	2月	-5.3	9月	26.2
平成30年	1,182.5	7月	37.7	2月	-8.6	9月	24.8
令和元(2019)年	836.5	7月	36.5	2月	-4.2	8月	19.4
令和2年(※)	1,664.0	8月	36.0	2月	-5.6	1月	22.9
令和3年	2,553.0	8月	36.5	1月	-9.0	12月	20.7
平均	1,448.0		36.5		-6.5		22.8

※ 令和2年は、気象庁ホームページ「東広島 2020年（月ごとの値）」のデータを引用。
(<https://onl.tw/92wExpF>)

指令7 外国語電話通訳及びメール・FAX・Net119

利用状況（過去5年間）

(件)

区分	外国語電話通訳 (平成29年5月開始)	メール119	FAX119	Net119 (令和2年10月開始)
平成29年	11	1	0	—
平成30年	8	1	0	—
令和元(2019)年	18	3	0	—
令和2年	13	0	0	0
令和3年	14	0	1	2

指令 8 高機能消防指令センターの概要（令和 2 年更新）



1 基本スペックの高性能化

- (1) 衝撃に強く、発熱が少ない記憶媒体の採用、データ管理のバックアップを追加したことにより、安定したシステム運用が可能になりました。
- (2) データ処理速度を約 2 倍に上げ、画面切替、次動作への移行時間を短縮しました。

2 新機能の拡充

(1) 市町災害対策本部と共有する情報の拡充

- ア 消防が覚知した災害の種別、災害発生住所などの情報を、即時に共有できるようにしました。
- イ 車載カメラ、ドローンカメラ、ウェアラブルカメラで撮影した現場映像を共有できるようにしました。
- ウ 出動した消防隊が確認した通行止め情報を共有できるようにしました。（東広島市のみ）

(2) 119 受信体制を強化

受信回線数を 8 回線から 16 回線に拡張し、平成 30 年 7 月豪雨災害規模の大規模災害に対応できるようにしました。

(3) Net 119 緊急通報システムの導入

聴覚や言語機能に障害がある方が、スマートフォンなどを使用し、円滑に通報を行えるようにしました。

(4) 指令統制機能の強化

14 個の前面モニターに、管内地図、各車両の位置等を任意に分割して、同時に映し出し、災害の全体像を把握できるようにしました。



予 防

防火対象物

第8条対象物	1,876 件
第17条対象物	9,798 件
危険物施設	871 件

第8条・・・防火管理者の選任を必要とする対象物 第17条・・・消防用設備等の設置を必要とする対象物

令和3年度消防写生大会最優秀賞作品



小谷小学校 5年生 加栗航太 君

予防1 各種届出事務処理状況表

消防法や火災予防条例では、火災予防に関する管理、設備、少量危険物等の届出を義務づけています。

これによって消防機関は、事前にこれらの状況を把握し、効果的な指導を行い適正な予防行政の執行を図っています。

令和3年度

町 別 件 名	合 計	東 広 島 市									東 小 広 島 市 計	竹 原 市		竹 小 原 市 計	大 崎 上 島 町	
		西 条 町	八 本 松 町	志 和 町	高 屋 町	黒 瀬 町	福 富 町	豊 栄 町	河 内 町	安 芸 津 町		竹 原 市 計 <small>(忠海町を除く)</small>	忠 海 町			
火災予防査察実施件数	797	239	118	39	63	39	18	21	26	71	634	76	28	104	59	
防火対象物完成検査	321	147	35	12	23	26	0	6	12	10	271	32	2	34	16	
消防用設備等免除申請	86	46	7	7	5	5	0	1	1	5	77	4	2	6	3	
消防用設備等計画書	168	82	10	4	13	21	0	2	4	6	142	16	2	18	8	
防火対象物定期点検報告	173	77	13	4	12	14	2	4	8	6	140	21	3	24	9	
消防用設備等点検結果報告	3,344	1,579	293	117	214	297	48	54	70	116	2,788	287	73	360	196	
建築同意件数	286	148	37	17	26	23	0	1	8	9	269	14	0	14	3	
各 種 届 出	防火対象物使用開始届出	524	227	70	22	35	36	2	6	18	13	429	59	6	65	30
	消防用設備等設置届出	175	97	12	3	7	15	1	2	4	4	145	19	3	22	8
	工事設備対象設備等着工届出	455	211	52	18	38	40	0	6	17	14	396	31	10	41	18
	防火管理者選解任届出	313	153	26	12	21	17	5	6	11	10	261	18	13	31	21
	消防計画届出	422	185	41	14	33	27	5	10	13	15	343	37	17	54	25
	消防訓練等実施届出	1,530	593	182	61	125	105	25	37	57	73	1,258	165	31	196	76
	条例第79条の届出	134	35	24	8	11	11	2	4	3	4	102	9	1	10	22
	条例第80条の届出	876	359	61	29	45	95	21	29	39	59	737	79	9	88	51
	条例第82条の届出	103	24	10	13	13	6	4	6	8	2	86	11	4	15	2
液化石油ガス等の届出	116	54	18	3	7	21	0	0	1	1	105	8	0	8	3	
合 計	9,823	4,256	1,009	383	691	798	133	195	300	418	8,183	886	204	1,090	550	

※査察件数は、敷地単位数を示す。

※条例79条の届出とは、火を使用する設備の設置の届出等を示す。

※条例80条の届出とは、火災とまぎらわしい煙等を発するおそれのある行為等の届出を示す。

※条例82条の届出とは、指定数量未満の危険物等の貯蔵及び取扱いの届出等を示す。

予防2 防火対象物状況表

防火対象物とは、防火の対象となる物で、法令上は防火管理・消防用設備、防災規制の対象など、火災の予防行政の根幹をなす建築物等をいいます。（例：百貨店、ホテル等）

用途別		町別	合計		東 広									
					西条町		八本松町		志和町		高屋町		黒瀬町	
			17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条
1	イ	劇場・映画館等	10	5	4	2							1	
	ロ	公会堂又は集会場	62	54	14	11	6	5	3	3	3	4	3	3
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等	2	2	1	1								
	ロ	遊技場又はダンスホール	16	14	8	6	3	2					2	2
	ハ	ファッションマッサージ等の性風俗関連特殊営業店舗等												
	ニ	カラオケボックス・インターネットカフェ・漫画喫茶等	5	5	5	5								
3	イ	待合・料理店等												
	ロ	飲食店	271	146	140	95	17	9	9	2	12	3	29	12
4		百貨店・マーケット等	337	218	167	106	30	15	6	3	29	21	28	24
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所等	135	37	80	16	2	1	1	1			1	1
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	2,793	225	1,857	163	369	20	8	2	110	8	132	2
6	イ	病院・診療所又は助産所	148	39	57	21	10	4	5	1	22	3	22	3
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム・障害児入所施設・障害者支援施設等	86	56	24	13	8	5	3	2	13	7	5	4
	ハ	老人デイサービス・老人福祉センター・更生施設・保育所等	262	131	91	43	32	15	12	8	30	17	37	12
	ニ	幼稚園又は特別支援学校	22	12	10	6	2	1			2	1	4	1
7		小・中・高等学校・大学・各種学校等	373	109	139	43	19	7	16	5	34	11	47	9
8		図書館・博物館・美術館等	16	10	5	4		1			1			
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等												
	ロ	イ以外の公衆浴場	4	1							1		1	1
10		車両の停車場等	4		2		1							
11		神社・寺院・教会等	122	26	36	9	6	1	5		6		7	1
12	イ	工場又は作業場	1,453	117	177	16	209	25	179	18	127	17	238	11
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ												
13	イ	自動車車庫又は駐車場	105		39		17		7		1		4	
	ロ	飛行機等の格納庫												
14		倉庫	1,142	34	195	3	135	4	153	8	60	3	104	3
15		前各項に該当しない事業場	1,482	230	489	102	192	22	63	6	82	17	89	9
16	イ	特定複合用途防火対象物	545	315	267	171	38	23	6	4	27	13	22	15
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	385	86	221	70	40	4	10	2	20	3	17	
17		重要文化財等	17	4	2						1			
18		延長50メートル以上のアーケード	1											
合計			9,798	1,876	4,030	906	1,136	164	486	65	581	128	793	113

※17条…消防法第17条対象物(棟単位)

※8条…消防法第8条対象物(敷地単位)

令和4年3月31日現在

島 市								東広島市 小 計		竹 原 市				竹原市 小 計		大崎上島町	
福富町		豊栄町		河内町		安芸津町				竹原市(忠海町を除く)		忠海町					
17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条	17条	8条
		1	1	1	1			7	4	3	1			3	1		
1		2	2	5	4	2	1	39	33	15	13	3	3	18	16	5	5
								1	1							1	1
								13	10	1	2			1	2	2	2
								5	5								
5	2	5	1			9	4	226	128	30	15	2	1	32	16	13	2
4	1	7	6	5	3	14	5	290	184	32	22	4	2	36	24	11	10
		2	1			3	1	89	21	26	6	9	3	35	9	11	7
		4		4	1	53	3	2,537	199	170	14	23	3	193	17	63	9
2		1		2	1	5	1	126	34	18	3	2	1	20	4	2	1
2	2	2	1	6	6	5	5	68	45	7	4	8	4	15	8	3	3
3	2	1	1	6	4	10	6	222	108	25	15	7	3	32	18	8	5
				1	1			19	10		2				2	3	
2	3	9	3	11	4	20	5	297	90	34	10	10	2	44	12	32	7
								6	5	6	2	3	2	9	4	1	1
1				1				4	1								
								3		1				1			
2		8		5	1	10	2	85	14	21	5	5	1	26	6	11	6
27		54	2	75	7	79	7	1,165	103	189	7	25	2	214	9	74	5
4		5		5		3		85		13		1		14		6	
24	2	52		66	7	88		877	30	173	3	24		197	3	68	1
15	2	44	9	71	10	57	6	1,102	183	161	26	60	7	221	33	159	14
12	9	9	8	12	8	20	9	413	260	97	36	7	4	104	40	28	15
1	1	5		7		22	2	343	82	28	2	3		31	2	11	2
				1				4		10	3			10	3	3	1
										1				1			
105	24	211	35	284	58	400	57	8,026	1,550	1,061	191	196	38	1,257	229	515	97

予防3 用途別中高層建築物状況

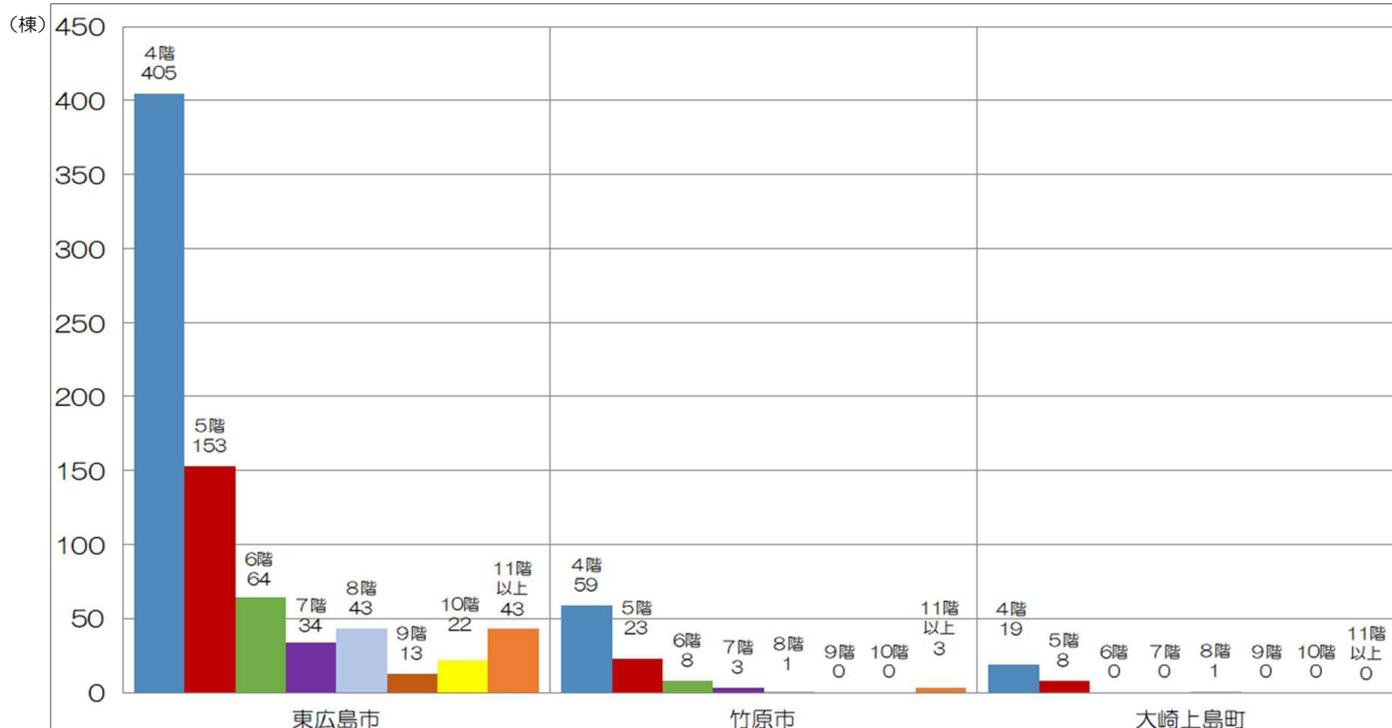
中高層建築物は、4階建て以上の建築物をいいます。

令和4年3月31日現在

用途別		町別	合計	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上
1	イ	劇場・映画館等	2	2							
	ロ	公会堂又は集会場									
2	イ	キャバレー・ナイトクラブ等									
	ロ	遊技場又はダンスホール	1			1					
	ハ	ファッションマッサージ等の性風俗関連特殊営業店舗等									
3	イ	待合・料理店等									
	ロ	飲食店	2	1	1						
4		百貨店・マーケット等	5	5							
5	イ	旅館・ホテル又は宿泊所等	20	7	3	3	1	1	1		4
	ロ	寄宿舎・下宿又は共同住宅	446	232	93	25	15	17	9	17	38
6	イ	病院・診療所又は助産所	21	8	4	4	1	4			
	ロ	老人短期入所施設・養護老人ホーム・障害児入所施設・障害者支援施設等	12	5	6		1				
	ハ	老人デイサービス・老人福祉センター・更生施設・保育所等	8	5	3						
	ニ	幼稚園又は特別支援学校									
7		小・中・高等学校・大学・各種学校等	67	41	6	5	1	12	1	1	
8		図書館・博物館・美術館等	1	1							
9	イ	蒸気浴場・熱気浴場等									
	ロ	イ以外の公衆浴場									
10		車両の停車場等									
11		神社・寺院・教会等	1	1							
12	イ	工場又は作業場	21	16	4	1					
	ロ	映画スタジオ又はテレビスタジオ									
13	イ	自動車車庫又は駐車場	3	1	1	1					
	ロ	飛行機等の格納庫									
14		倉庫	7	5	1	1					
15		前各項に該当しない事業場	77	43	21	6	3	2		1	1
16	イ	特定複合用途防火対象物	110	60	23	13	7	4	1	2	
	ロ	イ以外の複合用途防火対象物	97	50	18	11	8	5	1	1	3
17		重要文化財等									
合計			902	483	184	72	37	45	13	22	46

	東広島市	竹原市	大崎上島町	合計
11階以上	43	3	0	46
10階	22	0	0	22
9階	13	0	0	13
8階	43	1	1	45
7階	34	3	0	37
6階	64	8	0	72
5階	153	23	8	184
4階	405	59	19	483
合計	777	97	28	902

	合計	4階	5階	6階	7階	8階	9階	10階	11階以上
西条町	588	284	119	47	31	34	11	21	41
八本松町	74	54	12	6	2				
志和町	8	4	3	1					
高屋町	33	15	8	7	1		1		1
黒瀬町	44	26	7	1		8	1	1	
福富町	0								
豊栄町	2	2							
河内町	3		1	1		1			
安芸津町	25	20	3	1					1
東広島市小計	777	405	153	64	34	43	13	22	43
竹原市	97	59	23	8	3	1			3
大崎上島町	28	19	8			1			
合計	902	483	184	72	37	45	13	22	46



予防4 危険物事務処理状況

私たちの社会には、生活を豊かにする働きがある反面、取扱いを誤ると大きな被害を発生しかねない危険な化学物質が使用されており、一般にこれらの危険な物質をまとめて「危険物」と呼んでいます。

(例：ガソリン、灯油等)

令和3年度

件名	町別														
	合計	西条町	八本松町	志和町	高屋町	黒瀬町	福富町	豊栄町	河内町	安芸津町	東小広島市計	竹原市 (忠海町を除く)	忠海町	竹原市計	大崎上島町
製造所等設置許可	19	4	1	2	8			1	1		17	2		2	
製造所等変更許可	66	11	20	11	6	2		3		3	56	1	2	3	7
製造所等完成検査	77	18	18	13	6	2		4	2	2	65	3	1	4	8
製造所等仮使用承認	43	6	13	8	7	1		1			36		1	1	6
製造所等仮貯蔵・仮取扱	5	2		2	1						5				
製造所等タンク検査申請	12	2		6		1					9	2		2	1
予防規程制定・変更認可	20	12			4	1					17	1		1	2
名義名称変更届出	122	27	32	9	12	12	1			9	102	7	3	10	10
製造所等軽微変更届出	161	87	12	10	21	2		3		4	139	6	6	12	10
製造所等譲渡・引渡届出	12			2		1		1			4				8
製造所等種類・数量変更届出	11	2	2		1				2		7	3		3	1
製造所等廃止届出	19	5	3	4				1			13	2		2	4
保安監督者選任・解任届出	117	27	15	5	4	5	1	2	2	12	73	11	3	14	30
休止・再開届出	2		1					1			2				
立入検査	50	11	7	1	5	1	1	2	1	4	33	12		12	5
合計	736	214	124	73	75	28	3	19	8	34	578	50	16	66	92

予防5 危険物製造所等施設現況

令和4年3月31日現在

町 別		合 計	西	八	志	高	黒	福	豊	河	安	東小	竹	忠	竹小	大	
			条	本	和	屋	瀬	富	栄	内	芸	広	原	海	原	崎	
件 名		計	町	町	町	町	町	町	町	町	津	島	市	計	市	計	町
製造所 		12	3		2					3	1	9					3
貯蔵所	屋内貯蔵所 	175	33	34	20	17	11		2	9	13	139	12	3	15	21	
	屋外タンク貯蔵所 	157	13	18	8	5	3	2	3	14	34	100	17	7	24	33	
	屋内タンク貯蔵所 	15	1	7			1				4	13	1		1	1	
	地下タンク貯蔵所 	149	52	14	10	14	11	2	8	3	4	118	19	3	22	9	
	簡易タンク貯蔵所 	7		1	2							3	4		4		
	移動タンク貯蔵所 	59	8	4	8	3	3	1	7	6	8	48	10		10	1	
	屋外貯蔵所 	19	1	4	5		1				1	12	6		6	1	
	小 計	581	108	82	53	39	30	5	20	32	64	433	69	13	82	66	
取扱所	給油取扱所 	141	33	12	17	15	16	1	4	7	7	112	14	5	19	10	
	一般取扱所 	133	21	27	7	7	4	1	6	8	17	98	13	8	21	14	
	移送取扱所 	3															3
	販売取扱所 	1												1		1	
	小 計	278	54	39	24	22	20	2	10	15	24	210	28	13	41	27	
合 計		871	165	121	79	61	50	7	30	50	89	652	97	26	123	96	

予防6 高圧ガス保安法に係る施設現況

高圧ガス保安法では、そのガスがどのような状態（気体か液体）で、その圧力がどれくらいなのかにより、高圧ガスであるかどうかを定めています。（例：プロパンガス等）

令和4年3月31日現在

種別	町別 ガス種別	合計	東 広 島 市									東小 広島 市計	竹 原 市 （忠海町を除く）	忠 海 町	竹小 原 市計	大 崎 上 島 町	
			西 条 町	八 本 松 町	志 和 町	高 屋 町	黒 瀬 町	福 富 町	豊 栄 町	河 内 町	安 芸 津 町						
第一種 製造者	一般	28	3	9	4	2					4	22	1		1	5	
	LP	11	2	2				1			2	9	1		1	1	
	一般・LP	2		1							1	2					
	冷凍	5	1	1		1				1	1	5					
第二種 製造者	一般	73	17	6	5	8	3			1	1	10	51	7	1	8	14
	LP	1	1										1				
	一般・LP																
	冷凍	158	43	22	5	14	14	3		6	23	130	9	10	19	9	
販売所	一般	79	27	9	1	7	2	1	1	2	6	56	16	2	18	5	
	LP	40	9	4	2		2		3	2	2	24	8	4	12	4	
	一般・LP	10	2	2		3					1	8	1		1	1	
第一種 貯蔵所	一般	10	2	4								6	2	2	4		
	LP	8	3	2		1						6	1		1	1	
	一般・LP	2	1		1							2					
第二種 貯蔵所	一般	38	8	13	1	4	1			1	3	31	2		2	5	
	LP	3	1				1					2		1	1		
	一般・LP	3	1									1	1		1	1	
合計		471	121	75	19	40	24	4	5	15	53	356	49	20	69	46	

※ 一般とは、一般高圧ガス保安規則で規制される窒素や酸素等のガスを示す。

※ LPとは、液化石油ガス保安規則で規制されるLPガスを示す。

予防7 高圧ガス・火薬類事務処理状況

令和3年度

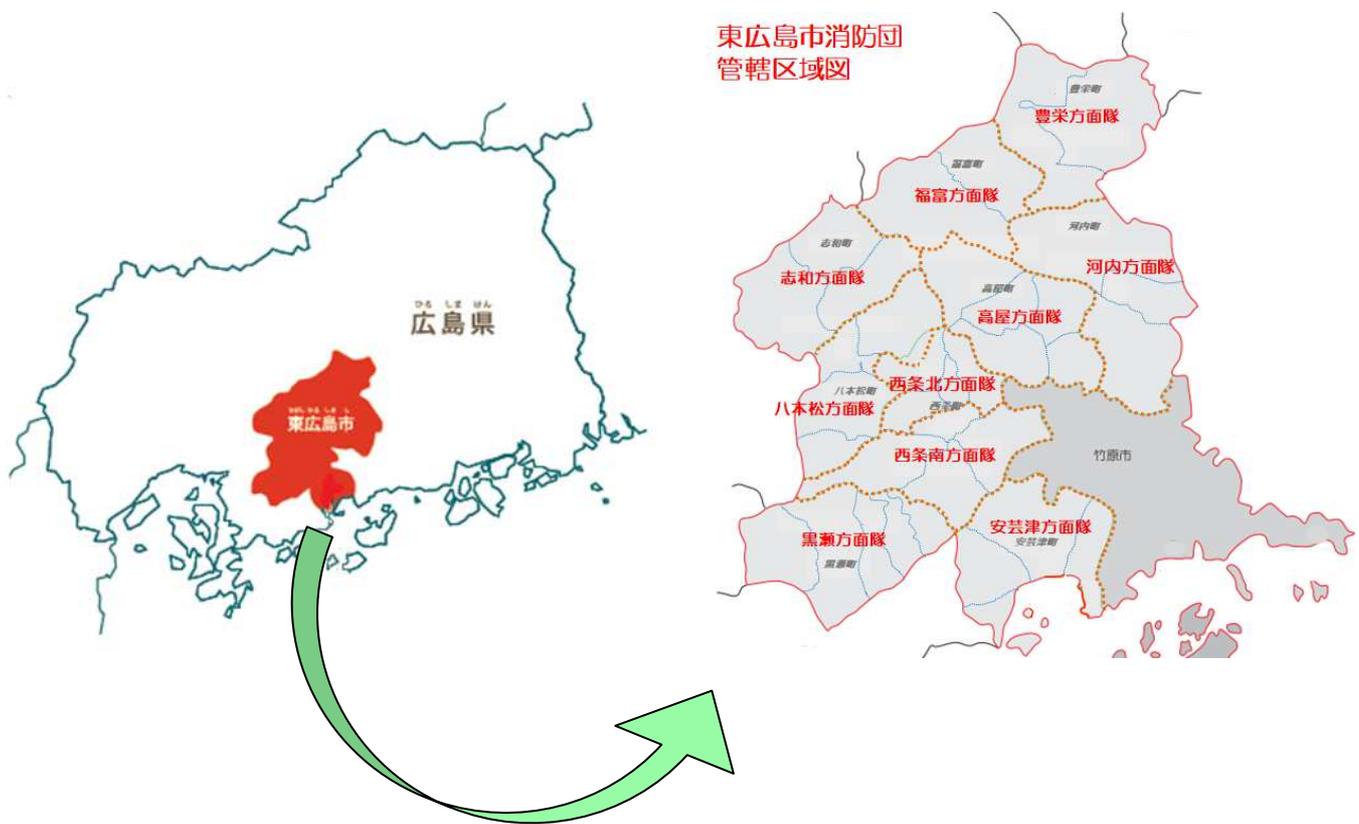
高 圧 ガ ス						火 薬 類	
種別	区分	件数	種別	区分	件数	種別	件数
製造許可 (新規)	一般	1	製造施設等 変更許可	一般	18	譲渡許可	
	LP			LP		譲受・消費許可	1
	冷凍			冷凍		消費許可	
貯蔵所設置許可 (新規)			貯蔵所位置等 変更許可		2	煙火消費許可	8
製造施設 完成検査		25	製造施設 保安検査		7	合計	9

消 防 団

消 防 団 数	1 団
	1 0 方 面 隊 3 7 分 団
消 防 団 員 数 (定 数)	1, 6 3 7 人
(実 数)	1, 3 8 9 人



消防団1 消防団の組織図



消防団2 歴代消防団長

	氏名	就任期間	備考
初	鳴石 潔	昭和49年4月20日 ~ 昭和51年8月9日	昭49.4.20西条町、八本松町、志和町及び高屋町の合併により「東広島市」誕生
2	沖田 俊秋	昭和51年8月10日 ~ 昭和54年3月31日	
3	新保 清	昭和51年8月10日 ~ 昭和56年1月6日	
4	立本 馨	昭和56年1月7日 ~ 昭和58年5月7日	
5	木下 政愛	昭和58年5月8日 ~ 昭和59年3月31日	
6	廣橋 猛司	昭和59年4月1日 ~ 昭和60年3月31日	
7	新長 繁	昭和60年4月1日 ~ 昭和61年3月31日	
8	在川 元喜	昭和61年4月1日 ~ 昭和62年3月31日	
9	向井 數己	昭和62年4月1日 ~ 昭和63年3月31日	
10	加藤 親弘	昭和63年4月1日 ~ 平成2年3月31日	
11	梶原 和夫	平成2年4月1日 ~ 平成4年3月31日	
12	中井 康宣	平成4年4月1日 ~ 平成6年3月31日	
13	杉井 弘文	平成6年4月1日 ~ 平成10年3月31日	
14	川口 武司	平成10年4月1日 ~ 平成12年3月31日	
15	沖田 敏之	平成12年4月1日 ~ 平成14年3月31日	
16	木原 正道	平成14年4月1日 ~ 平成15年3月31日	
17	高木 昭夫	平成15年4月1日 ~ 平成23年3月31日	平17.2.7「東広島市」に黒瀬町、福富町、豊栄町、河内町及び安芸津町が合併
18	中務 和昭	平成23年4月1日 ~ 平成26年3月31日	
19	向井 徳三	平成26年4月1日 ~ 平成26年6月30日	
20	川崎 徳之	平成26年7月1日 ~ 平成29年3月31日	
21	坪井 浩一	平成29年4月1日 ~ 令和2年3月31日	
22	延満 慎治郎	令和2年4月1日 ~	

消防団3 消防団員の所属別団員数

階級・種別 所属	計	消防団長	副 団 長 方面隊長	副方面隊長 分 団 長	副分団長	部長	班長	団員
消防団本部	5	1	4					
西条北方面隊	107		1	7	4	8	12	75
西条南方面隊	126		1	7	4	8	15	91
高屋方面隊	142		1	8	5	10	17	101
八本松方面隊	147		1	7	5	11	21	102
志和方面隊	129		1	6	4	9	18	91
福富方面隊	96		1	5	4	10	16	60
豊栄方面隊	133		1	5	4	10	16	97
河内方面隊	103		1	6	4	9	16	67
黒瀬方面隊	274		1	9	7	14	26	217
安芸津方面隊	127		1	7	5	11	18	85
実員合計	1,389	1	14	67	46	100	175	986

消防団4 消防団員の年齢構成

階 級	計	学 生	20歳 以下	21～ 25	26～ 30	31～ 35	36～ 40	41～ 45	46～ 50	51～ 55	56歳 以上	平均 年齢
実員合計	1,389 (72)	46 (10)	3 (1)	17 (1)	36	85 (2)	118 (3)	193 (6)	265 (10)	274 (10)	352 (29)	47.70
団 長	1										1	58.00
副 団 長	14									3	11	60.00
分 団 長	67 (1)							2	9	15	41 (1)	55.98
副分団長	46 (1)						1	2	7	10	26 (1)	55.28
部 長	100 (2)					3	5	17	17	28	30 (2)	51.19
班 長	175 (4)					4	6	20	37 (1)	56	52 (3)	51.60
団 員	986 (64)	46 (10)	3 (1)	17 (1)	36	78 (2)	106 (3)	152 (6)	195 (9)	162 (10)	191 (22)	45.62

※()内は女性団員 (内数) を示す。

消防団 5 消防団の出動状況

令和3年度

出動種別 方面隊	林野火災			建物火災			その他火災			水防活動 (警戒含む)			その他活動			合計		
	件数	車両	人員	件数	車両	人員	件数	車両	人員	件数	車両	人員	件数	車両	人員	件数	車両	人員
西条北方面隊										6	23	136				6	23	136
西条南方面隊				2	2	26				4	16	94	1	1	29	7	19	149
高屋方面隊				1	1	13				6	24	160				7	25	173
八本松方面隊				1	2	24				5	20	141	2	3	25	8	25	190
志和方面隊				2	5	24				5	18	111	3	12	132	10	35	267
福富方面隊				1	2	20				6	29	244	1	7	65	8	38	329
豊栄方面隊										5	35	159	1	2	14	6	37	173
河内方面隊										4	22	94				4	22	94
黒瀬方面隊	3	9	70	3	4	45				4	39	237				10	52	352
安芸津方面隊										4	28	101				4	28	101
合計	3	9	70	10	16	152				49	254	1,477	8	25	265	70	304	1,964

※その他活動：行方不明者捜索、土砂災害による救助活動

消防団 6 消防団施設等の状況

施設種別 方面隊	格納庫			車両			
	統合格納庫	格納庫	合計	指揮車等	ポンプ車	積載車	合計
消防団本部				2			2
西条北方面隊	4	1	5		2	4	6
西条南方面隊	4		4			4	4
高屋方面隊	5		5		1	4	5
八本松方面隊	5※		5		1	5	6
志和方面隊	3※	5	8		1	3	4
福富方面隊	1	6	7			7	7
豊栄方面隊		8	8		1	7	8
河内方面隊	2	4	6		1	7	8
黒瀬方面隊	2	20	22			12	12
安芸津方面隊	1	15	16		1	9	10
合計	27	59	86	2	8	62	72

※分団統合により、1分団2統合格納庫を有する分団があることを示す。

消防団 7 令和 3 年度に整備した車両



消防ポンプ自動車 1台				
配備先	八本松方面隊 八本松分団			
車種	日野			
寸法	全長	5,500mm	乗車定員	6人
	全幅	1,890mm	車両総重量	4,770kg
	全高	2,500mm	総排気量	4,000cc
主要 装備	動力ポンプ (A-2級)			

令和4年

(広島県) 東広島市消防局 消防年報

編集・発行 東広島市消防局

東広島市西条町助実1173番地1

☎ (082) 422-6062

HPアドレス <https://www.city.higashihiroshima.lg.jp/shobo/index.html>

